

No.77

中国税政連



中国税理士政治連盟

〒730-0036 広島市中区袋町4-15 TEL (082) 246-0088 FAX (082) 245-8377

E-mail:zeiseiren@chuzei.or.jp



中国税政連 No.77 目次

会長挨拶

税理士会の要望を実現、そして税理士制度の維持発展のために…中税政会長 井上 博夫 …… 4

年頭の御挨拶

年頭所感 ……総務大臣 林 芳正 …… 6
午（うま）年を迎えるに当たって ……法務大臣 平口 洋 …… 8
年頭所感 ……財務大臣 片山さつき …… 10
年頭所感 ……経済産業大臣 赤澤 亮正 …… 12

新しい年に向けて

年頭所感 ……岸田 文雄（広島1区）…… 14
年頭あいさつ ……齊藤 鉄夫（広島3区）…… 16
輝かしい前進の一年に ……寺田 稔（広島4区）…… 18
年頭所感 ……佐藤 公治（広島5区）…… 20
年頭所感 ……小林 史明（広島6区）…… 22
年頭所感 ……高村 正大（山口1区）…… 24
新年に寄せて ……岸 信千世（山口2区）…… 26
年頭所感 ……逢沢 一郎（岡山1区）…… 28
年頭所感 ……山下 貴司（岡山2区）…… 30
年頭所感 ……加藤 勝信（岡山3区）…… 32
地方創生と日本経済の新成長モデル ……石破 茂（鳥取1区）…… 34
年頭所感 ……高見 康裕（島根2区）…… 36
年頭所感 ……石橋林太郎（比例中国）…… 38
停滞から躍進へ積極財政と地域の力を結ぶ ……平沼正二郎（比例中国）…… 40
年頭のごあいさつ ……宮沢 洋一（参議院広島）…… 42
年頭所感 ……森本 真治（参議院広島）…… 44
新春のご挨拶 ……西田 英範（参議院広島）…… 46
「力強く道を切りひらく」一年に ……江島 潔（参議院山口）…… 48
年頭所感 ……北村 経夫（参議院山口）…… 50
新年のご挨拶 ……青木 一彦（参議院鳥取・島根）…… 52
地方の声を国政へ、持続可能な日本へ ……出川 桃子（参議院鳥取・島根）…… 54
年頭のご挨拶 ……舞立 昇治（参議院比例）…… 56
新しい年に向けて新年のご挨拶 ……藤井 一博（参議院比例）…… 58
年頭の御挨拶 ……村岡 嗣政（山口県知事）…… 60
馬（午）力で駆け抜ける一年に ……松井 一實（広島市長）…… 62
年頭のご挨拶 ……伊木 隆司（米子市長）…… 64

※（選挙区）は前回立候補地を記載しています。

各地区税政連会長と執行役員からの就任挨拶

66

令和8年度税制改正要望の陳情

71

地区税政連のうごき

定期大会開催報告（広島県、山口県、岡山県、鳥取県、島根県） …… 72

税理士による後援会だより

齊藤鉄夫後援会…75	佐藤公治後援会…75	小林史明後援会…76
あいさわ一郎後援会…76	石破 茂後援会…76	赤沢りょうせい後援会…77
平沼正二郎後援会…77	藤井一博後援会…78	伊木たかし後援会…78

・本号の寄稿内容は、令和7年12月24日までに受け付けたものです。

後援会へのご入会について

令和 8 年 1 月
中国税理士政治連盟

後援会対策委員会では、本連盟組織活動方針のもと、税理士による国会議員等の後援会づくりを促進するとともに後援会の育成と拡充強化に取り組んでおります。

税理士による後援会は、後援議員を国政に送り出すだけでなく、公正な税制の確立とよりよい税務行政への改善に向け、議員に直接はたらきかけを行うなど、税政連活動の根幹として非常に大きな役割を担っています。その活動を支援するため、当委員会では後援会への入会勧奨を実施しています。

つきましては、入会をお考えの後援会がございましたら、本紙の所定事項にご記入の上、このまま中税政事務局（FAX：082-245-8377 または、電子メール：zeiseiren@chuzei.or.jp）までご返送ください。

追って、事務局から参考資料を送付させていただきます。

■ 入会を検討中の後援会（「記入欄」に○印をお付けください。）

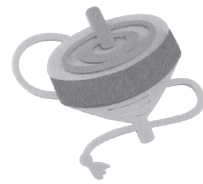
※「選挙区」は前回立候補の選挙区です。

後援会名	選挙区等	記入欄	後援会名	選挙区等	記入欄
岸田文雄後援会	広島1区		石橋林太郎後援会	比例中国	
平口 洋後援会	広島2区		平沼正二郎後援会	比例中国	
斉藤鉄夫後援会	広島3区		宮沢洋一後援会	参議院 広島	
寺田 稔後援会	広島4区		森本真治後援会	参議院 広島	
佐藤公治後援会	広島5区		西田ひでのり後援会	参議院 広島	
小林史明後援会	広島6区		江島 潔後援会	参議院 山口	
高村正大後援会	山口1区		北村経夫後援会	参議院 山口	
岸のぶちよ後援会	山口2区		青木一彦後援会	参議院 鳥取・島根	
林 芳正後援会	山口3区		片山さつき後援会	参議院比例	
あいさわ一郎後援会	岡山1区		まいたち昇治後援会	参議院比例	
山下たかし後援会	岡山2区		藤井一博後援会	参議院比例	
加藤勝信後援会	岡山3区		ゆざき英彦後援会	広島県知事	
石破 茂後援会	鳥取1区		村岡嗣政後援会	山口県知事	
赤沢りょうせい後援会	鳥取2区		松井一實後援会	広島市長	
高見康裕後援会	島根2区		伊木たかし後援会	米子市長	
			橋本 岳後援会	非現職	

■ 入会関係書類送付先

■ 氏 名

税理士会の要望を実現、 そして税理士制度の 維持発展のために



中国税理士政治連盟 会長

井上 博 夫



新年あけましておめでとうございます。
います。

ご承知のとおり、内閣総理大臣の交代とともに連立政権の枠組みが約十三年ぶりに変わりました。これにより昨年終盤にかけて、ガソリン暫定税率の廃止や議員定数の削減案など、正に国民の切実な声を基にした様々な改革が進められています。

さて、直近の国政選挙として昨年七月に第二十七回参議院議員通常選挙が執行されました。本連盟は五名の推薦候補者を決定し、見事全員が当選されました。また後

援会が設立されていない候補者もありましたが、日税政国政選挙推薦基準の一つにある「日税連及び日税政の施策に理解を示し、尽力してくれた議員及び今後これらに

対して協力が得られると認められる者」を基準に所属政党を問わず選考した結果であり、後援会そして地区税政連の強力な支援のもと当選を見ることができたことに對して、あらためてお祝いとお礼を申し上げます。

今後も新たに国会議員による後援会の設立が予定されていますが、後援会は被後援者の政治活動

を税務の専門家としての立場からバックアップし、そして密接な関係構築して税制改正等に関する陳情を行うことで要望項目の実現を図っていることから、後援会

は税政連活動の要となつていきます。しかしながらその活動の実態は、議員本人のスケジュールが合

わず総会の開催ができない、会員数の増加が図れない等の課題を抱えており、すべての後援会が均一的に活発な活動を行うことができていないようです。昨年は、日税政において後援会活動活性化会議が開催され、議員本人を交えての

活動報告がありました。同じことはできないにせよ、参考になる取り組みや手法はたくさんありました。例えば、後援会総会の開催を新入会員や旧知の会員に声を掛けるなど、後援会役員の皆様にはできるところから着手していただきたいと思います。

今の税政連の問題として組織率（加入率）の低下傾向があります。昨年度末の実績では全国平均が五〇%を下回るパーセンテージになっており、各単位税政連の中でも高い割合を保っていた本連盟においても同様にその波は襲つてき

ています。「加入しないのが当たり前」の意識を蔓延させてはいけません。税政連の活動による成果は、税政連の活動に直接関わっていなくてもすべての税理士が享受し、そのもとで税理士業務をしていることを認識すべきです。税政連は、『公平』『簡素』『合理的な事務負担』『時代の変化に適合』した納税者のための税制の確立』そして「税理士制度を維持する」ために、税理士会に代わり国会議員にはたらきかけていることを、税理士会員は理解していただかなければなりません。

税制改正要望の実現に向けて税理士会はなぜこの建議、要望を出すのか、その経緯・目的を後援会役員が十分に理解して後援議員に説明ができるよう、説明会を昨年初めて開催しました。日税政はWebを使い日税連の調査研究部長が講師となり、本連盟は日税政の政策委員長をお招きして実施し

ました。要望が税制改正大綱に取り上げられなかった場合、これを「積み残し」と表現していますが、税制改正法案可決後の四月から次年度の税理士会の建議決定の六月後半まではこの積み残し項目についても要望しています。そして七月の税制改正要望決定後は、関係省庁が八月末までに主税局に提出する次年度予算概算要望等に要望項目を盛り込んでいただくべく後援議員に説明・ご理解をいただいて、行動に移してもらわなければなりません。そのためにも私たちは動きを止めるわけにはいかないのです。

税制改正要望だけでなく現行の税理士法、そして次の税理士法改正についても日頃から議員に理解していただくことも税政連として重要な活動です。

令和八年度税制改正の重要要望項目に消費税をはじめ各税法から挙げられていますが、その中でも

(一) 消費税：インボイス制度導入に伴う各種特例措置の延長等、中小・小規模事業者への必要な支援を継続すること (二) 災害対応税制：雑損控除の適用につき「特定非常災害により生じた損失」については、控除の順番を見直すとともに繰戻還付制度を創設することを重点項目として陳情しています。この要望実現も税理士による後援会の活動が重要となります。後援議員に直接お会いし、税理士会の要望を伝え、それに対する議員の意見を聴く時間を設けてもらえるのも、後援会から議員へのアプローチと信頼関係があってこそできることです。

私たち税理士政治連盟が活動目的としている税理士会の要望を実現するためには、税理士ひとり一人の理解と協力が必要です。付言いたしますと本連盟は入会促進のため規約を改正し、昨年七月から入会者の会費は入会した次年度か

ら発生するとしています。税政連未加入の会員におかれましては、税政連への加入と、税理士による国会議員等後援会への加入によって、税制や国政に関して様々な意見交換ができる場へのご参加をお待ちしています。

最後になりましたが、会員の皆様のこの一年のご健勝とご活躍を祈念申し上げます。

年頭の御挨拶

年頭所感

総務大臣

林 芳 正



新春にあたり謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。中国税理士政治連盟の皆様におかれましては、日頃より納税者に寄り添い、申告納税制度の適正かつ円滑な実現にご尽力されるとともに、高い専門性に基づいたあるべき税制に向けたご提言をいただき、深く敬意を表します。

表します。

本年の干支は「丙午」です。太陽のような明るさや情熱、強い意志を表す「丙」と、行動力やスピード、エネルギーを表す「午」が合わさる年となります。文字どおり、情熱と行動力で突き進むような年になるよう願っています。

高市内閣の発足に伴い、内閣官房長官を退任し、新たに総務大臣を拝命することになりました。総務省は、地方行財政、選挙、消防、情報通信、放送、郵便、行政評価、統計など国民生活に広く密接な関わりのある政策を担っており、引き続き、緊張感をもって

しっかりと職責を果たしてまいります。

総務省においては、「デジタル変革を通じた持続可能な地域社会と強い経済基盤の実現」を目指し、活力ある地域社会の実現と健全で持続可能な地方行財政基盤の確立、信頼できる情報通信環境の

整備、防災・減災、国土強靱化の推進による安全・安心なくらしの実現、国際競争力の強化・経済安全保障の確保、国の土台となる社会基盤の確保といった諸課題に全力で取り組み、一つ一つ着実に政策を進めてまいります。

活力ある地域社会の実現と健全で持続可能な地方行政基盤の確立に向けて、地方の大きな「伸び代」を活かすため、特定の地域に継続的に関わる関係人口を可視化し、地域の担い手確保や活性化につなげる「ふるさと住民登録制度」について、国民の皆様にご利用いただけるよう、関係府省庁と連携して制度設計を早急に進めます。また、地域の成長につながる施策を、都道府県域を超えた多様な主体の連携により、点から面に展開するため、「広域リージョン連携」の取組を推進します。

信頼できる情報通信環境の整備について、インターネット上で

は、例えば災害時や選挙の際に、偽・誤情報や、誹謗中傷等の権利侵害情報の流通・拡散が深刻化しています。昨年四月に施行した「情報流通プラットフォーム対処法」の着実な運用を通じて、事業者による削除対応の迅速化や運用状況の透明化を図ります。また、関係事業者や関係団体と連携した利用者のリテラシー向上に関する取組や偽・誤情報の対策技術の研究開発などを含めた総合的な対策を進めます。

災害が激甚化・頻発化する中、消防の果たす役割はますます増大しています。消防防災力の充実強化を図るため、昨年の林野火災でも活躍した緊急消防援助隊や常備消防の体制強化、消防団を中核とした地域防災力の向上やDX・新技術の研究開発の推進に全力を挙げると、防災・減災、国土強靱化の推進による安全・安心なくらしの実現に努めます。

国際競争力の強化・経済安全保障の確保については、AI社会を支える新たなデジタルインフラの技術開発・整備、積極的な海外展開を進めます。また、通信インフラと電力インフラが高度に連携する、いわゆるワット・ビット連携によるデータセンターの地方分散を進めるとともに、海底ケーブル、5G、光ファイバ等のAI社会を支えるデジタルインフラの整備や防衛などを進めます。また、日本全土をカバーし、非常時にも利用可能な低軌道衛星通信について、その自律性確保に向けたインフラ整備を推進します。

国の土台となる社会基盤の確保として、郵政事業については、ユニバーサルサービスを確保するとともに、地域の重要な生活インフラとしての郵便局の役割を拡大し、地方を守り、持続可能な地域づくりを推進します。

このような機会を利用し、総務

省の施策の一部を紹介させていただきましたが、皆様方のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年の皆様のご多幸とご健勝を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭の御挨拶

午（うま）年を迎えるに当たって

法務大臣

平 口 洋



一 はじめに

明けましておめでとうございます。中国税理士政治連盟の先生方には、お元気で令和八年の初春をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。昨年は大変お世話になりました。本年もどうぞよろしくお願い致します。今年は午（うま）の年です。馬力（ばりき）といわれるように、力のあふれる年

であることをお祈り致します。

税理士の先生方は、平素公正な立場に立つて納税者の信頼にこたえ、適正な納税義務の実施に努力を重ねられており、また、企業経営者の事業経営の諸活動に対し、適切なご助言、ご指導をいただいていることに感謝申し上げます。ともに、深く敬意を表する次第です。

二 去年の出来事

昨年七月には参議院議員選挙が行われました。選挙の結果は、自民党三十九名、公明党八名の四十七名で、非改選の自民党六十二名、公明党十三名と合わせて計百二十二名となり、全体（二百四十八名）の過半数百二十五名には三名不足しました。

昨年の十月には自民党の総裁選

が行われ、高市早苗氏が初の女性総裁となりました。その後公明党は与党からはずれ、代わって日本維新の会が与党に加りました。そして、高市早苗内閣が発足しました。それに伴い私は法務大臣を命じられました。民主主義の根幹である法の支配に向けて、全力で努力して参る所存でございますので、中国税理士政治連盟の先生方

の御協力、御支援をよろしくお願い申し上げます。

昨年の世界情勢は混沌として不分明なものでした。

まず、ロシア・ウクライナ戦争は三年目に入りました。和平への動きがあるもののNATO諸国とロシアの対立は深刻なものがあ
り、あまり応ずる気配がありません。イスラエルとイスラムのハマスとの戦いも一進一退で和平への途は依然として遠いものがあります。こうした中、米中の対立、ロシアとインドとの接近など、大国間のかけ引きが続いています。日本の立場は微妙ですが、いずれにせよ日本はこれらの地域に平和が訪れるよう努力しなければなりません。

アメリカのトランプ大統領は、就任早々矢継早に大統領令を出しておりましたが、昨年四月十日には一律二五%の追加関税を課すこととしたため、日本を含む世界中が大騒ぎになりました。結果的に日本は一五%の一律関税で済むことになりましたが、自動車業界を

始めとした経済界にとつては大変厳しい状況となっています。

三 経済対策と補正予算

令和七年十二月、政府は新たに経済対策を決定しました。

①足元の物価高への対応

「お米券」や「電子クーポン」を始めとする食料品の物価高騰に対する取組を進めます。寒さの厳しい冬の間の電気・ガスを支援します。○才から高校三年生までのこどもたちに一人当たり二万円の物価高対応子育て応援手当を支給します。

②強い経済の実現

大胆な危機管理投資と成長投資で暮らしの安全・安心を確保し、「強い経済」を実施します。農地の大区画化等、五年間の農業構造転換集中対策に取り組みます。国土強靱化に向けた取組を推進するとともに避難生活環境の抜本的改善のための取組を進めます。

③防衛力と外交力の強化

防衛力整備の推進と防衛産業基盤の強化を進めます。日米間

の関税合意に基づく投資イニシアティブを着実に履行します。

米国関税の影響を受ける中小企業の資金繰り支援を行うとともに、設備投資を後押しするため補助金における優先採択を行います。

続いて補正予算が閣議決定されました。それによると①物価高への対応等が八兆九千億円 ②強い経済の実現が六兆四千億円 ③防衛力と外交力の強化一兆七千億円となり、予備費など合わせて十八兆三千億円となっています。

四 我国の税制

今後の我が国の税制としては、次のような方向性が示されています。

①事情承継税制の申請の延長

事業承継税制は後継者がいないことによる廃業を防ぐという目的をもっていますが、この期限が令和七年度末だったものを延長します。

②住宅ローン減税の延長

税金から差し引けるのは借入残の〇・七%で、十三年とする

という大枠は維持します。

③自動車の税制から「環境性能割」の停止

自動車をめぐる税制が複雑化しているとの観点から「環境性能割」の停止を二年間延長します。これは、アメリカのトランプ関税で、自動車産業が打撃を受ける中、借入時の負担を軽減し、国内需要を喚起するねらいがあります。

これまで税理士の先生方は日本の税制度の発展のために努力をしてこられました。これからも、公平な税負担、時代に適合する税制などの視点から重要な提言をしていただきたいと思います。

日本の国には多くの課題があります。これらの課題に対処し、さらなる発展をしていく国づくりをしていくため、今後も税理士の先生方のお知恵をお借りしなければなりません。よろしくお願い申し上げます。先生方のご活躍とご健勝を祈念して年頭のご挨拶とさせていただきます。

年頭の御挨拶

年頭所感

財務大臣

片山 さつき



新年明けましておめでとうございます。
 います。井上博夫会長をはじめ、
 中国税理士政治連盟の会員の皆様
 におかれましては、平素より税務
 業務全般にわたり深いご協力とご
 理解を賜り、厚く御礼申し上げます。
 また、租税教育や各種相談会
 などの機会を通じた納税者の啓発

や支援活動にもご協力いただき、
 心から敬意を表します。
 昨年十月に発足した高市早苗内
 閣で財務大臣、金融担当大臣、租
 税特別措置・補助金見直し担当大
 臣を拝命いたしました。私にとつ
 て財務省は古巣であり、二十年ぶ
 りに戻ってまいりました。

我が国の経済は今、成長に向け
 た投資拡大と生産性向上を伴う
 「成長型経済」に移行できるかど
 うかの分岐点に立っております。
 高市内閣では、「強い経済」を構
 築するため、「責任ある積極財政」
 の考え方の下、戦略的に財政出動
 を行います。「危機管理投資」を

成長戦略の肝とし、経済安全保
 障、食料安全保障、エネルギー安
 全保障、健康医療安全保障、国土
 強靱化対策などの様々なリスクや
 社会課題に対し、官民が手を携え
 先手を打って戦略的な投資を行
 い、我が国の課題を解決すること
 に資する先端技術を開花させるこ

とで、日本経済の強い成長の実現を目指します。このように、力強く経済再生、日本再生を進める中で財政健全化との両立を図りたいと考えています。

昨年十二月十六日に成立した令和七年度補正予算には、「強い経済」を実現する総合経済対策に基づき、生活の安全保障、特に物価高の問題に早急に対応するとともに、危機管理投資・成長投資により、安全で安心な社会と強い経済を実現する取り組みに早期に着手するために必要な施策を盛り込んでいます。その上で、令和八年度予算についても、令和七年度補正と一体として編成を進め、「強い経済」の構築に向けた重要施策へ予算を重点化しつつ、歳出・歳入両面の改革を推進してまいります。

私は、租税特別措置・補助金の見直しについても、総理から担務としていただいております、昨年十一月に租税特別措置・補助金見直し

担当室を内閣官房に設置いたしました。財務省の本来業務として、これまでも点検・見直しを行ってきていますが、自民党と日本維新の会の連立政権合意書において「租税特別措置及び高額補助金について総点検を行い、政策効果の低いものは廃止する」と決めたことも踏まえ、より強力に進めてまいります。令和八年度税制改正や予算編成においても、例えば、賃上げ促進税制について、措置期間中ですが、防衛的賃上げに苦しむ中小企業に特化した形に見直すなど、必要な対策を実施しました。

令和八年度税制改正では、物価高への対応として、物価上昇に連動して基礎控除等を引き上げる仕組みを創設したほか、一昨年の自民党・公明党・国民民主党による三党合意を踏まえ、就業調整に対応するとともに、物価上昇の中で足元厳しい状況にある中低所得者に配慮し、課税最低限を百七十八万円に先取りして引き上げました。

また、

- ・住宅ローン控除について、子育て世帯の住宅取得を支援する観点から、従来、新築住宅に限られていた子育て世帯等への上乗せ措置の対象を、省エネ基準適合以上の既存住宅にも拡充しました。

- ・中小企業者等の少額減価償却資産の取得価額の損金算入の特例について、対象となる減価償却資産の取得価額を、現行の三十万円未満から四十万円未満に引き上げました。

- ・適正な申告を確保する観点から、取引から会計・税務までシームレスにデジタルデータで処理される仕組みやトレーサビリティが確保された電子帳簿を利用している場合に、青色申告特別控除の額を上乗せする措置等を講じました。

- ・インボイス制度導入に係る経過措置について、いわゆる二割特例の終了後も個人事業者につい

ては納税額を売上税額の三割とすることができ措置を二年に限り講ずる、いわゆる八割控除について最終的な適用期限を二年延長した上で引下げのペー・ス・幅を緩和するとともに、一免税事業者ごとの年間適用上限仕入額を現行の十億円から一億円に引き下げるなど、所要の見直しを行いました。

会員の皆様には、今後とも「税のプロフェッショナル」として、インボイス制度の定着も含めて、納税者の方々をサポートしていただきますようお願い申し上げます。申告納税制度の円滑な運営のみならず、社会の安定と発展に欠くことのできない大きな役割を果たされることを期待しております。

結びにあたり、本年が中国税理士政治連盟にとりまして益々発展される年でありますよう、また会員の皆様のご活躍とご健勝を心から祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭の御挨拶

年頭所感

経済産業大臣

赤澤 亮 正



新年あけましておめでとうございます。中国税理士政治連盟の皆様におかれましては、輝かしい丙午（ひのえうま）の新春をお迎えることと存じます。

平素より、国民・納税者の視点に立つ税務の専門家として、税知識の普及や納税意識の高揚に貢献

される、中国税理士政治連盟の皆様のご尽力に深甚なる敬意を表します。

昨年、石破内閣において、米国の関税措置見直しに関する対米交渉を担当し、五か月で十回訪米して協議を重ねました。当初より、日米の国益に資する「関税より投

資」を貫き日米合意に至りました。わが国の基幹産業である自動車および自動車部品について、昨年四月からわが国に課されていた二五%の追加関税率を半減し、世界貿易機関（WTO）のルールに基づく既存の最恵国待遇（MFN）税率を含めて一五%へ引き下げる

合意が実現しました。さらに、二五%まで引き上げるとされていた相互関税についても一五%で一致。対米貿易黒字を抱える国のうち、最も低い税率となりました。輸入品に課される、日常生活では馴染みの薄い税目の「関税」が社会経済に与える影響の大きさに翻

弄された年になりました。

また、高市政権において経済産業大臣の重責を拝命いたしました。これも偏に、中国税理士政治連盟の皆様から長年にわたり賜りましたご支援ご厚情の賜物であり、あらためて御礼申し上げます。

高市内閣では、「強い経済」の実現を最重要課題に掲げております。「責任ある積極財政」の理念のもと、AI・半導体、バイオ、GX、マテリアルなど戦略分野を中心に、「危機管理投資・成長投資」を行うことで官民投資を促進して、日本経済の供給構造を強化します。これにより、所得の拡大、消費マインドを改善、事業収益の向上を図り、日本企業の「稼ぐ力」を高め、物価高を上回る賃上げを実現するとともに、税率の引上げに依存することなく税収増を実現させる好循環の確立を目指してまいります。

成長力・国際競争力の一層の強化に向け、日本企業の「稼ぐ力」

を高めるためには、国内投資を拡大し、国際的に遜色のないイノベーション・立地競争環境を確保するためのインセンティブの強化が不可欠です。賃上げを含む好循環を確立すべく、大規模な設備投資を促進するとともに、中長期的視点に立った企業の研究開発投資の着実な増大を図ってまいります。

とりわけ、我が国の戦略技術領域に対する研究開発投資を一層充実させ、大学等における戦略研究拠点との産学連携を強力に推進し、世界をリードする戦略的な研究開発税制（試験研究費の税額控除等）の拡充に重点的に取り組みます。

また、中小企業経営者の高齢化が進む中、生産性を向上させ、事業の継続的な成長を後押しする観点から、円滑な中小企業の事業承継を支援するため、法人版（特例

措置）及び個人版事業承継税制（贈与税・相続税ともに一〇〇％を猶予）について、承継計画の提出期限延長など必要な対応を講じてまいります。

さらに、国民の皆様が景気回復の実感を得られるよう、昨年末に廃止したガソリンの暫定税率に加えて、軽油の暫定税率の廃止も着実に進めるとともに、電気・ガソリンの支援など物価高への対応を着実に実施し、中小企業支援税制においては、「中小企業者等の少額減価償却資産の取得金額の損金算入の特例措置」の延長・拡充を図り、企業経営面からの物価高対策にも取り組んでまいります。これらの施策を進めるうえで、全国各地で活躍される税理士の皆様のお力添えが不可欠です。引き続き、皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、中国税理士政治連盟の皆様、「税理士による

赤沢りょうせい後援会」の先生方におかれましては、今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

丙午の年は、力強く道を切り拓き、活気に満ちた一年になると言われております。新たな年が、中国税理士政治連盟の皆様にとりまして、更なる成長と飛躍の一年であることを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

新しい年に向けて

年頭所感



衆議院議員

岸田文雄



年頭にあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。中国税理士政治連盟の先生方におかれましては健やかに新しい年をお迎えになりましたことをお喜び申し上げます。また旧年中には中国税理士政治連盟の先生方に大変貴重なご指導を賜りましたことを厚く御礼申し上げます。

昨年十月、高市内閣が発足しました。

高市総理からは、所信表明演説

での「資産運用立国の取組成果に基づき、金融を通じ、日本経済と地方経済の潜在力を解き放つための戦略を策定する」「こうして日本の供給構造を強化し、世界の投資家が信頼を寄せる経済を実現すること、世界の資本が流れ込む好循環を生み出す」との表明など、私が長年取り組んできた「資産運用立国」を含む「新しい資本主義」を継承し、発展させるとの意向が示されました。

そしてそれを踏まえ、自民党においては総裁直轄の七十九条機関である「日本成長戦略本部」が立ち上がり、私が本部長に就任することになりました。

引き続き「成長と分配の好循環」に力を入れ、「強い経済」を実現して参ります。

日本成長戦略本部では、まず予算や経済対策、税制などの議論において、その柱となる五つの基本方針を打ち立てました。

一「成長の契機となる複数年度の視点・取組」

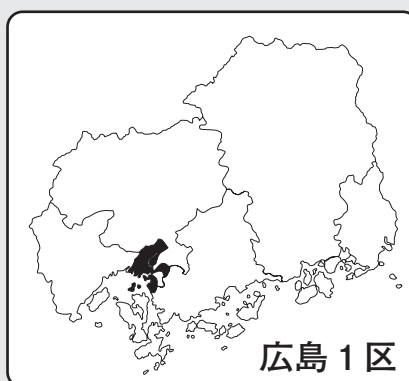
企業が行う投資判断に先立っては、政府がその予見可能性を高めることが必要です。

二「成長を支える人材の結集」

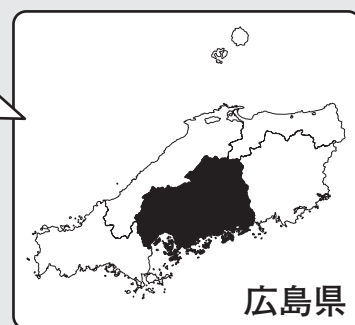
官民連携の投資を担う人材を確保することが必要です。

三「成長を支える資金の供給・確保」

官民連携の投資に必要な中長期の資金を安定的に確保するこ



広島1区



広島県

とが必要です。

四「成長を牽引する企業の経営力の向上」

戦略分野における官民連携の投資を直接担うのは企業であり、その「稼ぐ力」を高めることが重要です。

五「成長を加速する国際連携」

国内だけをそのターゲットとしていては、大きな成果を挙げることとは期待できません。

今後これらの基本原則を元に、十七の成長戦略分野において議論を進め、成長戦略を実行していく必要があります。

私も日本成長戦略本部長として、本部での議論をリードするだけでなく、自民党の調査会や部会においても必要な際には合同会議を開き、また予算や税制において壁に当たったときは自ら汗をかくて突破していく。私も全力を尽くして「強い経済」を実現して参りたいと存じます。

「強い経済」の実現のため、私が総理大臣に就任した二〇二一年以降、岸田政権は、「新しい資本主義」という経済モデルを掲げ、三十年間続いたデフレ経済からの脱却、成長型経済への移行に向け、賃上げ、設備投資、スタートアップ育成、イノベーションの推

進に一体的に取り組んできました。

その結果、日本の経済指標の多くは三十数年ぶりの値を記録し、最高値水準を更新し続けています。

例えば賃上げは、二年連続で五%超え、賃金が上がらない構造からの脱却を果たしました。

同時に、官民連携の戦略投資を政策の柱に掲げ、官が呼び水となることで、民間企業の設備投資も過去最高を更新し続けています。

こうした経済の前向きな動きを受け、私が総理就任時には三万円前後だった株価も、私の在任中に三十四年ぶりに史上最高値を更新し、その後も更新を続け、昨年には五万円を突破しました。

特にこの日本経済の前向きな動きを金融面から強力に支える政策の柱が「資産運用立国」です。

家計が、安定的な資産形成に向け、より多くの資金を貯蓄から投資に向ける。企業が、その資金を成長投資に回し、企業価値を向上させる。その恩恵が、賃金だけでなく資産所得という形で家計に還元され、更なる投資や消費につながる。

こうした資金の好循環を創出すること、日本経済の成長と国民所得の増加を目指し、一定の成果を挙げてきました。

これら資産運用立国の取組が進展し、企業が家計やアセットオーナー（年金基金や保険会社などの機関投資家）、海外投資家等の資金を基に稼ぐ力を向上させ、どんな成長する。その恩恵により若者・子育て世代、高齢者など、あらゆる世代の国民が、どんな豊かになる。そのお手伝いをする金融機関も受益者の期待に応えつつ、どんな発展していく。

私は、こうした好循環の輪をもとにした「強い経済」の日本を作り上げていきたいと思っています。そして「強い経済」に向けての動きをさらに加速させるため、今年さらには様々な取り組みを強化させなければなりません。

中でも以下の三点について特に推進していきます。

一つ目は、これまで私の政権でも取り組んできた「賃上げを起点とした成長と分配の好循環」です。これは、引き続き、重要な課題であります。

二つ目は、「GX」や「半導体・AI」のような「官民が協調した投資」です。これは、まさに社会課題を解決する「危機管理投資」そのものであり、政府与党でしっかりと進めてまいりたいと思っています。

三つ目は、先ほどご説明した

「資産運用立国」の推進です。先般の高市総理の所信表明演説や片山金融担当大臣の講演においては、資産運用立国の取組成果に基づき、金融を通じ、日本経済と地方経済の潜在力を解き放つための戦略を策定する。こうして日本の供給構造を強化し、世界の投資家が信頼を寄せる経済を実現することで、世界の資本が流れ込む好循環を生み出す旨、強い表明がありました。

私も常々、資産運用立国の取組を更に発展させていくことが必要と申し上げており、高市政権の方針を歓迎するとともに、骨太な新戦略を作り上げていきたいと思っています。

昨年末の税制改正の議論においても「強い経済」のための様々な改正が決定されました。

ぜひ中国税理士政治連盟の先生方におかれましては、税制のプロとして日本経済の成長のためにご尽力賜り、また叱咤激励を賜りたいと思っております。

引き続きのご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。今年一年が中国税理士政治連盟の先生方にとって良き年となりますよう、ご健康ご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶と致します。

新しい年に向けて

年頭あいさつ



衆議院議員

斉藤 鉄夫



新年明けましておめでとうございます。中国税理士政治連盟の先方におかれましては、健やかなる新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。また、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

公明党は昨年十月、二十六年間続いた自民党との連立政権に区切りをつけ、野党として出発しまし

た。この間も公明党は、一貫して生活者の目線と合意形成を重視する姿勢を貫き、両党の考えに違いはあっても、政治の安定と国民生活のために、粘り強い協議を重ねて合意を見出し、消費税の軽減税率や平和安全法制の制定など、多くの政策実現を果たしてきました。しかしこのたび、「政治とカネ」の問題の決着なしに国民の政

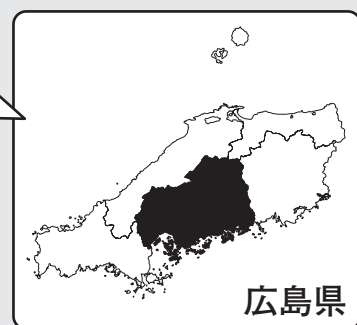
治不信は払拭できないと、我が党の政治改革への揺るぎない決意のもと、原点に立ち返り再出発しました。

近年、世界では極右や極左のポピュリズムが台頭し、国家やイデオロギーを重視する右傾化が急速に進んでいます。日本においても昨年の参院選以来、ラディカリズム（急進主義）が目立ち始め、多

様性への尊重や包摂社会づくりが置き去りにされようとしています。その中で対立点を見極め、バランスある着地点を見いだし、国民のための政策を前に進める「中道」の必要性が高まっていると思います。世論におもねるポピュリズム的な動きが広がる中で、政治の安定と発展のため、国家でもイデオロギーのためでもなく、人間



広島3区



広島県

のための中道政治を推進する政治勢力、「中道改革勢力」を再構築する必要があります。

公明党は「中道改革勢力の軸になる」と掲げて新出発しました。

あらためて「中道」とは、「生命・生活・生存を最大に尊重する人間主義」です。政治路線としては、日本の政治における座標軸の役割を果たすことを目指し、①政治的な左右への揺れや偏りを正し、政治の安定に寄与する②不毛な対立を避け、国民的な合意形成に貢献する③諸課題に対し、時代の変化に応じた解決のため建設的、クリエイティブ（創造的）な政策提言を行う―ことを基本としています。結党以来、与党であっても野党にあってもポピュリズムに流されることなく左右の過激な論調を廃し、国民が真に求める「最適解」を導き出す政治を貫いてきました。

その上で今回、中道改革の旗印となる五つの項目を掲げさせていただきます。一つ目は「現役世代も安心できる新たな社会保障モデルの構築」を打ち立てていく。二番目に分断や対立、それをエネ

ルギーにする社会でなく、「選択肢と可能性を広げる包摂社会の実現」です。三番目に、日本全体のGDPではなく、「生活の豊かさ」に直結する一人当たりGDPの倍増で豊かな社会を作っていく。四番目は、「現実的な外交・防衛政策と憲法改正」を目指す。最後に「政治改革の断行と選挙制度改革の実現」です。一つ一つの説明は省略させていただきますが、今後詳細を詰めていくべく党内での検討がスタートいたします。

直近の政治課題は、国民生活を圧迫する食料品をはじめとする物価高対策です。家計の負担軽減とともに、低・中所得者の幅広い層の生活を守り抜く即効性のある支援が必要です。公明党が合意形成に尽力し、実現をリードした一人当たり二、四万円の所得税減税や、ガソリンの暫定税率の廃止が実施されます。奨学金制度について、これまで同制度は、給付型奨学金の創設や代理返還、減額返還など返済の不安をなくし、若者の未来の挑戦を後押しするために様々な施策を推進してきました。昨年、党が行った政策立案アン

ケートには返済負担の軽減を求める声が多く寄せられ、制度のさらなる拡充を図るため、返済額の一定割合を所得控除、または税額控除する奨学金減税の創設を提案するに至りました。このようにこれからも現場の声を聞き、その期待にしっかりと応える政策を立案し、実現を目指していきます。

最後に一点、広島県選出の国会議員として平和に関してご報告させていただきます。日本が国是としてきた「非核三原則」について、質問主意書ならびに党首討論で政府の姿勢を問いました。

「国民の命を守るための非核三原則」です。唯一の戦争被爆国である日本が、この非核三原則を見直すようなことがあれば核廃絶は夢のまた夢です。平和の党・公明党として「非核三原則を堅持せよ」とこれからも強く求めていきます。また、「存立危機事態」に関する質問主意書への政府答弁書で、従来の政府見解を完全に維持することが明確になりました。政府答弁書は全大臣がサインして閣議決定した非常に重要なものです。政府は、国際社会に対し誤解

を招かないよう、丁寧な説明を求めるとともに、公明党もその努力をしていきたいと考えています。

私も公明党は新たな一步を踏み出しました。立党精神である「大衆とともに」との原点に立ち返り、「公明党らしさ」を追求して参りたい。そして長年与党として積み上げてきた知見と経験を生かし、全国三千人の議員のネットワークを最大限に発揮して、日本の課題解決へ、国民の幸福と日本の発展のため「衆望」に応える政治を進めてまいります。

結びに、税理士法第一条（税理士の使命）の達成のために日夜、中小・小規模事業者の円滑な経営を支えていらっしゃいます先生方に敬意を表しますとともに、初当選以来、私の心の支えとして、常に叱咤激励して下さる大西会長はじめ税理士による斉藤鉄夫後援会の先生方に心から感謝申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。本年が皆さまにとりまして、素晴らしい年になりますことを心からお祈りいたします。

新しい年に向けて

輝かしい前進の一年に



衆議院議員

寺田

稔

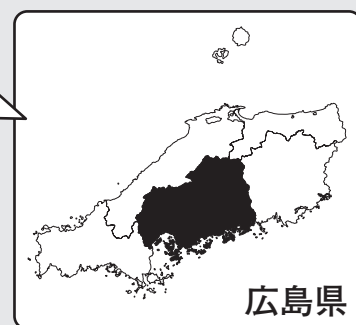
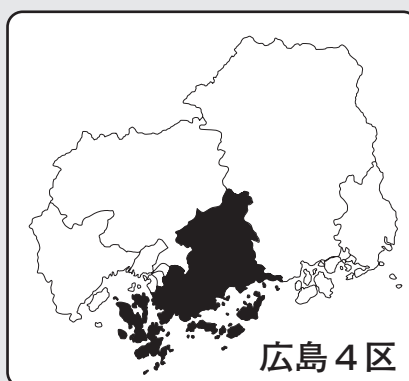


新春のお慶びを申し上げます。
昨年夏の参院選については税理士
後援会の先生方はじめ多くの方々
にご支援賜りました。そのご支援
の結果、広島県選挙区では勝利を
得ることができましたが、全国で
は残念ながら与党で過半数を得る
ことはできませんでした。その後
今回の結果を受けて総裁選が行わ

れ新内閣成立へと至りました。連
立の枠組みも変わり新体制の下で
諸課題に取り組むこととなりました。
引き続き真摯に政治課題に
取り組んでまいりますので引き
続きのご指導のほどをよろしくお
願い申し上げます。また、広島県
知事選挙で頂きましたご支援にも
感謝を申し上げます。

トランプ関税が実施されまし
た。品目毎に税率が決まり、懸案
となっていた自動車についても最
恵国並みの取扱いで結着したこと
は政府、自動車業界の方々の様々
なレベルにおけるご尽力の結果で
あり、自動車産業のウエイトが高
い広島県にとっても最悪の事態は
陥れたとの意味で、一定の安堵感

が広がりました。ただ大幅な関税
率の引上げであることにより変わりは
なく、コスト増により収益は圧迫
されます。適切な価格政策を行う
と共に、より一層の効率的経営、
マーケットのニーズに合致した車
種の選択、時代の流れにマッチし
た高付加価値化の推進に努めてい
く必要があるものと思料致しま



す。トランプ関税については従価税品目のみならず従量税品目についても実施されます。農産物の大半が従量税適用とされていますが、これについては高付加価値化を図ることにより実質的に減税効果が生じることとなり農林水産業分野における高付加価値化、六次化、輸出促進が図られることを期待します。

今回の日米関税交渉の一環として五千五百億ドル（約八十兆円）相当の対米投資が合意に至りました。これは輸出入の貿易でなくあくまで投資なので投資判断として正しければ配当、キャピタルゲインなどの利益を生むこととなります。投資資金としては官民双方なので、これまでの対米投資実績等に鑑みれば五千五百億ドルという規模自体は成長ポテンシャルの高い米国に対する金額として決して過大なものとは考えられません。私自身も一九九〇年代の日米経済交渉に在米日本大使館フィナンシャルアタッシェとして直接関わりました。当時は日米構造協議と

呼ばれ主として我が国の関税障壁、非関税障壁がアジェンダになりました。当時としてギリギリまで障壁の引下げを行いました。米国のスベックにすべてを合わせる訳にもいかずなかなか合意に至らない中、当方より我が国として三百

五十兆円規模の公共投資を行う案を米側に呈示したところ、それにより米国企業のビジネスチャンスが拡大するなら了とするとの回答がありました。WTO基準に合致する参入機会を確保する中で複数年度に亘り官民合わせて三百五十兆円規模の投資を行うことは十分実現可能であると考えられたため日本政府も了解の上日米構造協議は合意に達しました。実際一九九五年から十年間で三百五十兆円を超える官民投資が行われしました。そのように考えていくと八十兆円という対米投資規模は、造船、経済安全保障などの新規分野が入っていることを踏まえれば決して過大なものとはなっていないと云えます。また財源面で見ても、政府の投融資の一部は外為特

会にある外貨建資産を国際協力銀行に貸付けて投融資する仕組みとなっており財政的にも懸念のない形です。この投資スキームが円滑に実行され日米でウィン・ウインの関係となることを大いに期待するものです。

国内経済については、上向きのファクターがあるものの、懸念すべき点も見受けられます。その第一は企業部門の前向きの投資の力不足であります。企業部門の内部留保は五百兆円を越えかつては資金不足部門であった企業部門は今や大幅な資産剰余部門となっています。低金利下、前向きの設備投資は資金面ではやり易い状況であるにも関わらず十分な投資が行われないのは、投資をして生産能力を増強してもその投資に見合う収益が得られる見通しが立たないことが要因です。一つの解決策は民間事業者の見通しが立ち易いように、戦略的重要分野について政府又は公的部門が将来に亘る投資計画を策定し公的部門の投資を伴う形で民間投資を引き出していくこ

とです。半導体産業を例に採れば、政府が今後十年間の投資計画を示し民間投資の誘発を図りました。民間事業者が投資計画を発表すると共に補助金や租税特別措置の申請を行いました。そうした官民双方の動きを見て関連事業者の参入と地域産業クラスターの形成、立地地域におけるインフラ整備、人口増に繋がりました。このような取組みが更に広がることを期待します。第二の懸念すべき点は、やはりトランプ関税の影響が挙げられます。輸出の停滞とそれに伴う生産減、雇用調整といった懸念に止まらず、米国からの輸入価格の上昇と貿易収支の悪化、物価高といった波及的悪影響の懸念も生じかねません。関税がもたらす副作用は過小評価すべきではなくその影響を注視しつつ迅速適切に政策対応すべきものと思料します。

結びに、新年が皆様方にとり輝かしい前進の一年となりますことを祈念申し上げ新春のご挨拶と致します。

新しい年に向けて

年頭所感



衆議院議員

佐藤 公治



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

平素より、国税・地方税務の現場で納税者の立場に真摯に寄り添い、複雑化する税制の適正な運用にご尽力いただいている税理士の先生方に、あらためて深い敬意と感謝を申し上げます。

昨年を振り返れば、我が国を取り巻く経済環境はさらに厳しさを増しました。長く続く円安によつて輸入価格が上昇し、燃料費や原材料費が押し上げられ、国民生活の負担は急速に拡大しています。

食料品や日用品の値上がりは止まらず、実質賃金は低下を続け、家

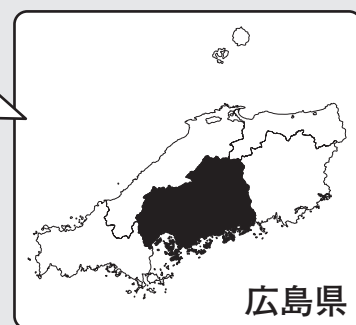
計は逼迫し、消費マインドの低下が中小企業の売上げをさらに圧迫するという悪循環ではないでしょうか。

しかしながら政府の経済対策は、物価高を抑える構造的な対策よりも、短期的な消費喚起策に偏

重し、賃上げの原資を確保するための中小企業支援は十分ではありません。金融政策頼みで円安を放置し、一方で国債増発に依存したバラマキ的支出を繰り返す姿勢は、財政の持続可能性にも深刻な懸念を抱かせるものです。



広島5区



広島県

まずは「物価高を抑え、実質賃金を上げる経済」への転換を強く求めていくべきではないでしょうか。そのためには、消費税の限定的引き下げ、社会保険料負担の軽減、価格転嫁の政策的後押し、そして電力料金等の直接的な負担軽減策が必要不可欠です。加えて、再エネ投資促進や国内産業の競争力強化など、円安是正と合わせた総合的な経済運営が求められます。

さらに、税制のあり方は社会の公正性と経済の活力を大きく左右します。

富の偏在が深刻化し、成長の果実が一部に偏る現状を是正し、所得再分配機能を取り戻す改革が急がれます。また、中小企業が積極的に投資し賃上げに踏み切れる税制を整備することは、地域経済の再生に直結するものであり、早急に取り組むべきものと考えています。税理士の皆さまから寄せられ

る現場の声をしっかりと受け止め、政策に反映してまいります。

そして日本経済に深刻な影を落としているのが日中関係です。

中国経済の減速は輸出と観光需要へ影響を与えるだけでなく、台湾海峡の緊張や安全保障上の懸念についても、物流や原材料調達に波及することは必至です。外交においては、対話と抑止の両立によって地域の安定を確保しつつ、経済においては供給網の多元化や国内生産力の回復に取り組むことが何よりも求められます。この観点からも、一次産業への集中投資は国家の安全保障の一端を担う重要政策と位置付けるべきです。

私はこれまで中山間地域の未来を正面から見据えてまいりました。過疎化と高齢化が進む中で、農林水産業は担い手不足という危機に直面し、林業の荒廃は豊かな森

の崩壊、災害リスクの増大にもつながっています。

中山間地域が担う食料供給機能、生態系保全、水源涵養など、多面的価値は極めて大きいものです。地域資源を活かした六次産業化、スマート農業・林業への転換、輸出促進やブランド化支援、ドローン等の新技術を活用した物流インフラ整備など、政策の現場に即した大胆な転換が求められていると実感しております。

税務行政を見れば、急速なデジタル化は効率化をもたらす一方で、電子帳簿保存法やインボイス制度対応をめぐる、特に小規模事業者に大きな負担を強いている現実があります。税理士の皆さまが、その重荷を受け止める最前線に立たれてきたことに深く敬意を表します。政治は制度導入の理念だけでなく、「現場にとって本当に使える制度か」「中小企業が続

けられる制度か」を検証し続けなければなりません。

納税者の信頼に基づく公正な税制、健全な財政、そして地域経済の再生を実現するために、税理士の皆さまと緊密に連携しながら、今後とも活動して参る決意です。

結びに、本年が皆さまにとって希望と飛躍の一年となりますこと、そして中国税理士政治連盟のさらなるご発展を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

新しい年に向けて

年頭所感



衆議院議員

小林 史明



新年明けましておめでとうございます。
中国税理士政治連盟の先生方におかれましては、健やかに
新年を迎えられましたことと心より
お慶び申し上げます。地域企業
のよきアドバイザーとしてご活躍
されている先生方のお姿に深く敬
意を表しますとともに、平素より

の格別のご指導、ご支援に、厚く
御礼を申し上げます。

私事ではございますが昨年十月、党内で経産省に関わる政策をとりまとめる経済産業部会長を拝命しました。

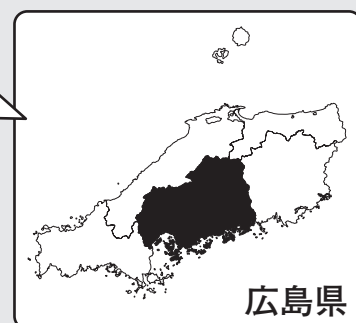
日本の経済を前に進めるために

は地域の皆様の声が必要不可欠です。中国税理士政治連盟の皆様は地域の企業の最も頼りになるパートナーとして、多くの声が届いていることかと思えます。様々な政策を前に進めるためにも是非その声を私にもお聞かせ願えればと思います。

現在、円安が進行して輸入物価が上昇しており、まだまだ皆様の生活も厳しい状況にあります。昨年末に行われたガソリン暫定税率の廃止や所得税減税といった政策は需要を喚起する政策であり、これらを実施すると消費が拡大するものの、結果として物価上昇を



広島 6 区



広島県

助長し、根本的な物価高対策にはなりません。

日本の根本的な課題は供給力不足にあります。日本には優秀な中堅・中小企業が数多くありますが、中には設備が古くなっていたり、人手が足らず生産能力が低下している企業もあります。人手不足や生産能力の低下によって構造的に物価が上昇しており、その解決策として本年からは今まで以上に積極的な設備投資と研究開発への後押しを行っていきます。

特に設備投資は中堅・中小企業においては勤怠管理や経理のクラウドサービス、AIによる電話対応など、大きな投資金額でなくても三〇%以上の省力化ができている事例が数多くあります。そしてアメリカも取り組んでいる製造業の国内回帰にも対応できるよう、大規模な設備投資も徹底的に支援していきます。

設備投資の支援は予見可能性を

高めるうえでも税制面でのサポートが好ましいと考え、投資対効率が一五%を超える設備投資に関しては一〇〇%の即時償却や七%の税額控除が可能な設備投資減税を用意しました。

そしてロボットが様々な場面で活躍する姿が見られるようになり、多くの分野で需要が増えていきます。この様な成長産業として期待できる分野は、政府でも積極的に採用し初期需要を作るなどとして後押しを行い、特に戦略領域と定めた分野には条件を満たせば五〇%の研究開発減税を行っていきます。

本質的な円高への移行を図っていくにあたっては、この様な設備投資と研究開発の促進、そして人への投資、事業承継・M&A、金融政策による企業の体制の強化を行い供給力・競争力を向上させること。そして、日本国内で成長をさせながら、海外から稼ぐことが

重要になります。

輸出分野では製造業だけでなく、農林水産業にも伸び代があります。二〇一二年に安倍政権から取り組んだ結果、農林水産物の輸出は当時五千億円だったものが一兆五千億円を超えるまでに成長しました。今後は世界に数多く進出している日本の飲食店やコンビニ等、日本の食産業の展開の後押しも行うことで、二〇三〇年には五兆円の輸出額を目指していきます。

どの制度も企業の税制と深く関わっており、事業者の皆様は制度を活用してもらうには税理士の先生方のお力添えが必要不可欠です。

これからも、テクノロジーの社会実装で多様でフェアな社会を実現する、という政治信条のもと、全力で取り組んで参りますので、変わらぬご支援賜りますようお願い申し上げます。結びに皆様のご

健勝ご活躍を心よりご祈念申し上げます。 上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

新しい年に向けて

年頭所感



衆議院議員

高村 正大



新年あけましておめでとうございます。
います。

新年を迎えるにあたり、中国税
理士政治連盟の皆様におかれまし
ては、日頃から納税者を支える税
理士制度の発展にご尽力いただ
くとともに、地域社会において多岐
にわたる活動を展開され、また納

税者の立場に立った税制のあり方
について積極的にご提言いただい
ておりますことに、心より感謝申
し上げます。

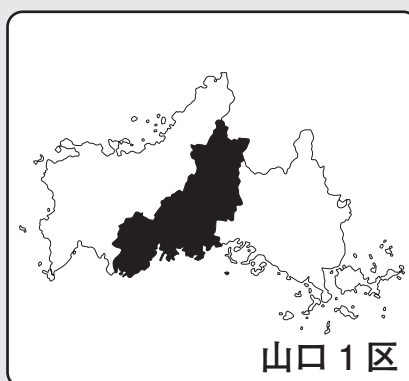
昨年の大半を、法務副大臣とし
て、国民の安心・安全の確保や法
秩序の確立のために尽力いたしま

した。刑務所や更生保護施設と

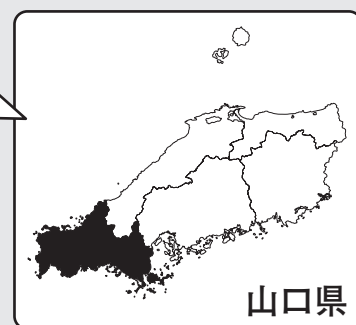
いった現場に足を運びつつ、刑事
司法制度の改善に向けた法制審議
会にも出席しました。さらには外
務大臣政務官の経験も活かし、
ASEANやAPECといった
国際会議に参加して、法務・司法
分野における諸外国との連携強化

を訴えてまいりました。

昨年十月には、党務に戻り、副
幹事長と遊説局長を拝命いたしま
した。副幹事長として、国会運
営・法案審議、党務を統率する幹
事長をお支えするとともに、遊説
局長として、国民の皆様との対話
などの機会を通じ、自民党の情報



山口1区



山口県

発信の強化に努めてまいります。

対応を推進してまいります。

要件が緩和されました。

定着が図られるよう、引き続きご協力をお願い申し上げます。

さて、我が国経済は、足元では穏やかな回復局面にあるものの、食料品を中心とした物価高や、世界経済の先行きに対する不透明感などにより、国民の皆様の今の暮らしや未来への不安が払拭しきれない状況にあります。

昨年十一月に決定した総合経済対策においては、「重点支援地方交付金」を通じた地方公共団体による物価高の影響緩和の支援や、税制・補助金を通じた家計・事業者のエネルギーコスト負担の軽減策を実施することとしております。

税理士の皆様におかれましては、こうした制度の周知や事業者の方々のご活用にあたって多大なるご協力をいただいておりますことに、あらためて御礼申し上げます。

最後に、中国税理士政治連盟の皆様のご活躍とご健勝を謹んでお祈り申し上げます。今後とも、皆様からのご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年の挨拶とさせていただきます。

こうした中、「責任ある積極財政」の考え方の下、物価高対策や大胆な危機管理投資など戦略的に財政出動を行い、「強い経済」を構築することにより、皆様の不安を希望に変え、地方や中小企業まで景気回復の実感を広げてまいります。

こうした中、「責任ある積極財政」の考え方の下、物価高対策や大胆な危機管理投資など戦略的に財政出動を行い、「強い経済」を構築することにより、皆様の不安を希望に変え、地方や中小企業まで景気回復の実感を広げてまいります。

来年度税制改正においては、物価高が国民の皆様に与える影響に対応するため、令和七年度税制改正に引き続き、更に基礎控除を引き上げることとされました。

そして、我が国最大の課題である人口減少についても、地域に必要な社会保障サービスを維持することにより、誰もが自分が選んだ地域において安心して子供を産み育て、働き、そして暮らせる地方の生活環境を創るため、総合的な

令和七年度税制改正においては、成長意欲の高い中小企業が思い切った設備投資を行えるよう中小企業経営強化税制が拡充されたほか、事業承継税制の特例措置について、役員就任要件や事業従事

また、デジタル時代にふさわしい記帳や申告を推進する観点から、青色申告特別控除を見直すこととされました。税理士の皆様には、こうした見直しが中小企業をはじめとする事業者の適正な税務申告や、経営状況の可視化につながるようサポートいただけるようお願い申し上げます。

インボイス制度につきまして、中小企業・小規模事業者への

新しい年に向けて

新年に寄せて



衆議院議員

岸

信千世



新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては穏やかに
新年をお迎えの事とお慶び申し上
げます。日頃の温かいご厚情に心
から感謝申し上げます。

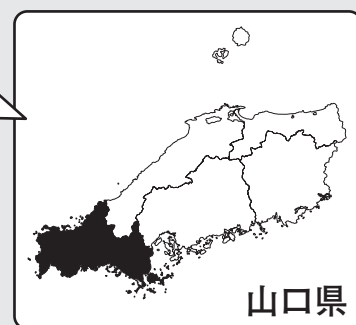
令和六年十一月にデジタル大臣
政務官兼内閣府大臣政務官に任命

され約一年間政務官として日夜奮
闘してまいりました。関係者皆様
には大変お世話になり有難うござ
いました。

新たに昨年十月二十一日に高市
内閣が発足しました。私も文科委
員理事に選任され、これからの新
しい教育問題にすでに取り組んで

おります。文部科学省の主な指針
として挙げられているのが、公立
の小学校などの校長及び教員の資
質向上に関するものと、部活動運
営に関するものがあげられていま
す。特にその目的として教員とし
て求められる資質を明確にして、
教員が教職生活全体を見通し、意

欲的に学び続けられるように体系
化すること、都道府県教育委員
会等についても各員の資質向上に
向けた「指標」を策定すると言っ
たものです。また部活動の指針と
しては、生徒の自主的・自発的な
参加によって学校教育の一環とし
て、学習意欲の向上、責任感や連



帯感の涵養、豊かな人間関係の形成、異年齢交流を通じて、生徒の人間的な成長を促す重要な活動と位置づけられています。また最近のインターネットの普及やグローバル化の進展により、子供たちに求められている能力が変化しています。そこで特別支援教育の充実や、不登校など多様な背景を持つ子供たちへの支援が学校に求められています。それぞれの状況に応じた、きめ細やかな指導体制を進めて参ります。

また国際問題に目を転じますと世界は地球環境を守るために環境問題へと大きく移行しています。CO₂など温室効果ガスの排出量を実質ゼロにすると言うもので脱炭素への機運が高まる中、二〇五〇年カーボンニュートラルの実現に取組を推進しています。

我が山口県でも基礎素材型産業が集結する「周南コンビナート」「岩国大竹コンビナート」「宇部・

山陽小野田コンビナート」はその特質上、大量の温室効果ガスを排出することからコンビナートの産業競争力維持・強化と脱炭素化の両立に向けて国、県、関連各市・民間が連携して脱炭素を推進しています。

このように経済と環境の好循環型社会を実現することで、これまでの産業構造や国民生活が大きく変化するものと考えられます。

今後具体的な取組・検討を進めコンビナートのカーボンニュートラル実現を目指します。

また今年も防衛省の予算が増額傾向にあります。わが国の防衛力や日米同盟・各国の安全保障協力の強化に取り組むことがわが国の平和を守り、国際社会への貢献を果たすことが出来ると確信しています。わが国の領土と生命、財産を守り抜くために誠心誠意全力で尽くしてまいります。地元岩国では米国の海兵隊と海軍、海上自衛

隊の航空隊が派遣されています。特に二〇一八年の艦載機移駐など含め、わが国の周辺地域の安全対策や騒音防止対策、また自衛隊の老朽化した施設改善にしっかりと応じて参りたいと考えています。

また地域においても新しい社会を作り変える人材の確保・育成と基盤となる情報通信・インフラ整備の加速によるイノベーション創出が急がれます。しかしこのような変化に対しての地場産業の育成と並行して、産業の基礎となるインフラ整備を充実させることは企業の拠点を作るだけでなく新たな物流網をつくり、人の流れや雇用問題、観光誘致、高齢者の生活しやすい環境づくりなどに対する大きな要因になると考えられます。

特に山口県東部では「岩国、大竹道路」「岩国南バイパス道路」「岩国西バイパス道路」を促進し国道一八八号線を繋ぐことにより新たな道路網が完成します。また

コンビナートの国際競争力強化に向けた徳山、下松港の連結により国際バルク戦略港の設備が進んでいます。脱炭素社会の実現に向けてのカーボンニュートラル形成計画も進行中です。

国の基本は地域にあります。これからも将来に向って国民の生活と国民の未来を守っていくために全力を尽くします。今後とも皆様のご理解とご支援を賜りますよう心からお願ひ申し上げます。

末筆になりますが、本年も皆様にとって益々飛躍の年でありますことをお祈り申し上げます。

新しい年に向けて

年頭所感



衆議院議員

逢沢一郎



新年明けましておめでとうございます。中国税理士政治連盟の先生方には、お元気で輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。令和八年のご活躍、ご発展を心よりお祈り致します。引き続きのご指導ご鞭撻を心よりお願い申し上げます。

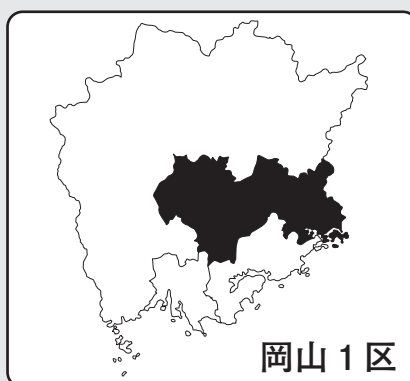
政治の目的は国益の最大化です。国益の真髄は安全保障と経済です。どんな時代でも、どれほど厳しい国際情勢であっても日本の平和を確保しなければなりません。そして豊かな国民生活の実現です。強い経済をつくる。競争力の強化、新しい価値を生み出す創

造力を高めること。新しい元気な日本をつくります。

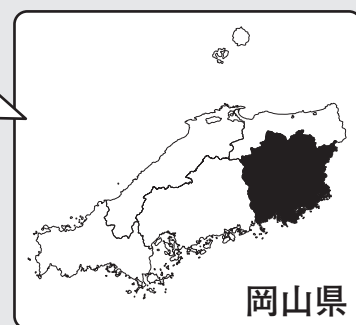
自由民主党は今衆議院、参議院ともに過半数を失い、厳しい局面に立たされています。しかし政治の停滞は許されません。新たに連立を組む日本維新の会との信頼関

係を深めます、長年のパートナーであった公明党、また国民民主党との協力連携を丁寧に進めてまいります。結果を出す政治を実現します。

高市政権は発足以来、高い内閣支持率を維持しています。首相自



岡山 1 区



岡山県

身の明確な主張と政治的立ち位置、また憲政史上初の女性総理に対する期待が大きい。多くの国民の皆様が政治に高い関心を寄せて下さっています。しかし未だ実績に対する評価、信認ではありません。引き続き集中力と緊張感を持って日々国政に臨みます。

自由民主党は次期衆院選で過半数を回復できるよう党改革を進めます。参院選後「解党的出直し」を国民の皆様にお約束致しました。国民の声に真摯に耳を傾けること。国民の皆様が、どこに不満や不公平感を持っておられるのか。「不安を希望に変える」には、どんな政治姿勢と政策が求められるのか。謙虚さを持って、政策はわかりやすく、思い切って展開していきます。

国際社会は激動が続きます。ロシアは無謀な戦争を止めるべきで

す。ウクライナに平和を早期に実現しなければなりません。中東の安定も世界の平和に不可欠です。

今日世界の難民は一億二千万を超えました。一人一人の人間の安全保障の確立が急務です。「格差」と「外国人」が重要国の政治を揺さぶっています。多文化共生社会の実現は試練に立たされています。こんな時代だからこそ「自由」「民主主義」「法の支配」「人道」「人権」などの重要さを再確認しなければなりません。世界の平和と繁栄のために全力を尽くします。

日本を取り囲む安全保障環境は厳しさを増しています。中国、ロシア、北朝鮮は核保有国であり、高度なミサイル技術を持っています。中国の急速な軍備拡張、海洋進出には最大限の緊張感を持って臨まなくてはなりません。

日本の平和を守り抜くため、防

衛費GDP二%は早期に実現します。日米同盟をさらに強化します。オーストラリアは次期フリーゲート艦について日本の「もがみ型」を採用することを正式決定しました。歓迎すべき大きな判断です。インド太平洋の安定にさらに豪州との協力を強化します。

サイバーセキュリティの強化は新しい時代の要請です。通常兵器の充実によるミリタリーバランスの確保は大切ですが、武力行使や戦争の主役にAIが登場する時代です。新時代に必要とされる抑止力とは何か。宇宙をも視野にする必要があります。技術と人材です。新時代の安全保障の確立に全力で臨みます。

政策を総動員して物価高対策を進めます。暫定税率廃止でガソリン価格を下げました。軽油もこれに続きます。物価高を追い越す賃金アップを実現するために価格転

嫁の徹底に臨みます。国民の皆様、事業者の皆様には納品価格、仕入れ価格の改定に真摯に臨んで下さいますようお願いいたします。

地方創生を進めます。地方未来投資促進法などを積極的に活用して企業投資の背中を押し地域の活性化を実現します。地域経済を支える「百億円企業」の育成を支援します。

内外共に激動の一年となります。中国税理士政治連盟の先生方のご活躍、ご発展を祈念致します。今年もよろしく願います。

新しい年に向けて

年頭所感

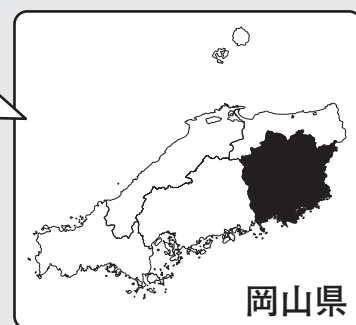


衆議院議員

山下 貴司



岡山2区



岡山県

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。中国税理士政治連盟の皆様におかれましては、日頃より申告納税制度の担い手として適正な納税義務の実現に寄与されとともに、地域経済を支える中小企業・小規模事業者の経営を支援されていることに深く敬意を表し、厚く

御礼申し上げます。税理士の皆様は、地域社会の信頼を支える基盤であり、今後の新しい産業の発展にとっても欠かせない存在です。

昨年十月、新たに高市内閣が発足しました。十一月には「強い経済」を実現するため、「日本成

長戦略本部」を直ちに立ち上げ、「責任ある積極財政」の方針の下で、二十一・三兆円の規模となる総合経済対策をとりまとめました。国民の皆様が関心が高い物価対策については、「物価高を上回る賃上げ」を実現し、我が国を牽引する重要な産業について、成長

投資を促進します。今般、中小企業・小規模事業者の賃上げの支援のために、都道府県などの自治体が行う支援策に対して、重点支援地方交付金の中で、新たに柱を設け、重点的に支援を進めてまいります。

昨年十一月、私は衆議院内閣委

員会の委員長に就任いたしました。内閣委員会は、経済財政政策、経済安全保障、危機管理、女性活躍、行政改革など、内閣の重要政策を幅広く扱う委員会であり、サイバー対処能力強化法やAI法、風俗営業法改正法など、国民生活に直結する法律の審議を担ってまいりました。委員長として、党派を超えて公正に議論を進め、委員会の成果を本会議に報告する責務を果たすとともに、国民の安心と信頼に応える政治を進めてまいります。特に、サイバー攻撃やAI技術の急速な進展など新しい課題に対して、国民の権利利益を守りつつ、成長分野を活かすための制度設計を進めることが重要であると考えています。

また、自民党知的財産戦略調査会長として、我が国の成長分野であるコンテンツ産業の振興に力を注いでおります。コンテンツ産業は国内市場十五兆円規模を誇り、

海外売上も近年急速に拡大しています。政府が掲げる「二〇三三年までに海外売上二十兆円」という目標の実現に向け、海外で戦える大規模で高品質な作品の制作支援、国内外のロケ誘致、日系プラットフォームの拡充、クリエイターの育成・就業環境改善、そして海賊版対策の強化など、総合的な施策を推進してまいります。

例えばロケ誘致は、地方の観光資源や文化を世界に発信する契機となり、地域経済の活性化に直結します。プラットフォーム拡充は、作品への再投資を可能にし、持続的な成長を支える仕組みとなります。クリエイター育成は、次世代の人材を確保し、世界水準の制作力を維持するために欠かせません。さらに、生成AIの活用と権利保護の両立を進めることで、クリエイターの創造力を最大限引き出しつつ、正当な対価還元を実現する環境を整えてまいります。

世界的に競争が激化する中で、日本発のコンテンツが持つ独自性と魅力を最大限に生かし、国際市場で確固たる地位を築くことは、我が国経済の持続的成長に直結します。私は「責任ある積極財政」

の考え方のもと、戦略的な投資を通じて、コンテンツ産業を真の基幹産業へと押し上げる決意です。こうした取組は、地域経済への裨益も大きく、岡山をはじめ全国各地の文化や産業が世界に羽ばたく力となります。

ふるさと岡山においても、伝統文化や地域資源を活かしたコンテンツの創出は、観光や産業の発展に直結します。地域から全国へ、そして世界へと広がる可能性を信じ、地元の発展と日本全体の成長を両立させてまいります。税理士の皆様が支える中小企業の挑戦と、私が推進するコンテンツ産業振興の取組みは、相互に補完し合い、持続可能な地域経済社会の実

現に寄与するものと確信しております。

本年も、ふるさと岡山の発展、そして日本の未来のために全力を尽くしてまいります。中国税理士政治連盟の皆様のご健勝とご発展を祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

新しい年に向けて

年頭所感



衆議院議員

加藤 勝信



新年明けましておめでとうございます。
井上博夫会長をはじめ、
中国税理士政治連盟の会員の皆様
におかれましては、特に石破茂内
閣で約一年間にわたり財務大臣を
務めていた際に、税務業務全般に
わたり深いご協力とご理解を賜
り、厚く御礼申し上げます。ま

た、租税教育や各種相談会などの
機会を通じた納税者の啓発や支援
活動にもご協力いただき、心から
敬意を表します。

昨年十月に就任された高市早苗
総理の下、党総裁直属の新組織で
ある政治制度改革本部において、
衆議院議員の定数削減や選挙制度

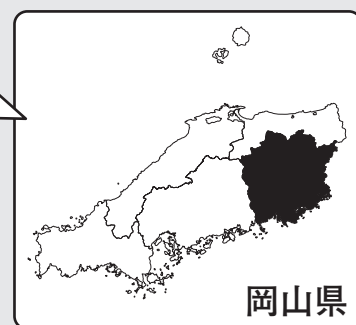
改革などの議論を進めるべく本部
長の任を拝命しました。また、社
会保障制度調査会の会長代理を務
めるとともに、ITS推進・道路
調査会長にも就任し、道路行政に
おける様々な課題の解決に向け
て、積極的に取り組んでいること
ろです。こうした重責を担わせて

いただいているのも「税理士によ
る後援会」の会員の皆様をはじ
め、多くの税理士の方々からのご
支援のおかげであり、引き続き皆
様から聞かせていただいた声を政
策に反映させるべく努力して参り
ます。

日本経済のこの一年を振り返る



岡山3区



岡山県

と、物価上昇に加え、金利が動き始めてきました。三十年間にわたりデフレが続いて経済が停滞する状況から、国民の皆様の懸命な努力に加え、第二次安倍晋三政権以降の政策の効果の表れもあって、経済が「普通」の状態になってきたとも言えます。しかし、経済停滞の期間が長かったこともあり、現実の社会との調整に様々な問題が生じています。

特に大きな問題が、食料品など日常的に購入する消費者物価が顕著に上がっていることです。名目賃金が増しても消費者物価の上昇がそれを上回るため、実質賃金が目減りしている状況が続いています。

この問題を解決するためには、物価上昇を抑えつつ、賃金を上昇させるような経済成長を実現することが必要です。高市政権は、「強い経済」を実現するため、国も成長が見込まれる分野に積極的

に投資を行い、そのリスクを共有することで民間企業の取り組みを促進し、新たな産業やビジネスを育成する方針を示しています。

同時に、物価上昇への対策として、金利政策が大きなポイントになります。政策金利は日本銀行が最終的に決定するものではありませんが、金利の引き上げは企業経営や住宅ローンなどに与える影響が懸念される一方、物価上昇を抑える効果が期待されています。また、為替レートも重要です。現在の円安は輸入品の価格を押し上げ、国民の生活に負担をかけています。過去の円高では日本企業の競争力低下が問題だった一方、現在の円安では輸出量の増加があまり見られない中、物価上昇のデメリットの方が大きくなっています。

物価と賃金、金利および為替レートといった多角的な視点から経済政策を進め、日本経済の発展

と国民生活の安定を図っていかねばなりません。日本経済は非常に難しい時期を迎えています。昨年、年末に取りまとめた経済対策、そして令和七年度補正予算、八年度当初予算を通じ、国民の皆様とともに様々な課題解決に向けて全力で取り組んで参ります。

令和八年度税制改正大綱をめぐっては、会員の皆様からも様々なご要望をいただく中で、物価上昇への対応や「強い経済」の実現を目指して、様々な新しい内容が盛り込まれました。例えば、①物価上昇に連動した基礎控除等の引上げ、②いわゆる「百三万円の壁」と言われていた控除水準の百七十八万円までの引上げ、③過去最大規模の設備投資減税、④インボイス導入に伴う八割控除ルールの引下げペース・幅についての緩和、といった措置が挙げられます。こうした税制改正をスムーズに実施していくためには、日ごろ

から企業と接しておられ、税務や会計についてアドバイスされている会員の皆様の役割が一層重要となっています。引き続きのご協力をお願いいたします。

結びにあたり、本年における中国税理士政治連盟の益々のご発展と、会員の皆様のご活躍とご健勝を心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新しい年に向けて

地方創生と日本経済の 新成長モデル



衆議院議員

石 破

茂



新年あけましておめでとうございます。井上博夫会長をはじめ、会員の先生方とご家族様、スタッフの皆様、本年のご多幸をお祈り申し上げます。

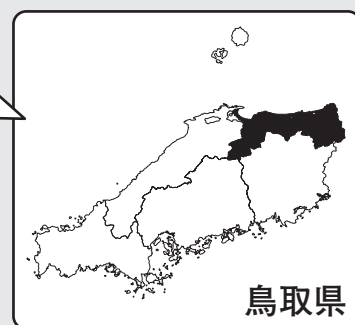
はないかと思っております。一年あまりの任期の間、皆様方にお世話になりましたことに、あらためて御礼申し上げます。

石破内閣における優先課題の一つとして、日本経済の新たな成長モデルの確立を掲げました。長く続いたコストカット型経済を脱却

し、付加価値の創造、賃上げ、投資が牽引するモデルへ転換すべく、政策を総動員し、最低賃金の過去最大規模の引上げや、物価動向を踏まえた春季労使交渉の前向きな動きなど、賃上げの流れが定着の兆しを見せるところまでは参りましたが、実質賃金や家計の実



鳥取 1 区



鳥取県

をあわせれば、日本の潜在力を現実の力に変えうることを示した象徴的な経験でした。多くの中小・小規模事業者にサプライチェーンの一角を担っていただき、地域の観光・交通・サービス産業にも新たな需要が生まれました。万博のレガシーを、地方の雇用と所得の拡大につなげていけるかどうか、これからのテーマであると思っています。

中小・小規模事業者、フリーランスや一人親方、農林水産業者、医療・福祉事業者など、多様な事業者の皆様と向き合い、経営と税務の両面から継続的に伴走しておられる税理士の先生方は、「地域経済のかかりつけ医」であり、「納税者と行政を結ぶプロフェッショナル」であります。先生方が、決算書や申告書に表れる数字の背後にある、それぞれの事業者やご家族の暮らし、従業員や地域の将来への思いに寄り添いなが

ら、賃上げや投資のタイミング、価格転嫁のあり方、事業承継の判断などにつき、きめ細やかな助言をしてくださるからこそ、中小・小規模事業者の安定的な賃上げを実現することができると考えております。

もう一つの優先課題として地方創生2・0を始動させました。これはまだ道半ばではありますが、「民主導のまちづくり」と「広域リージョン連携」というキーワードのもとに政策パッケージを作りました。持続性を高めるためには「ちゃんと儲かるしくみ」が重要で、そこにおいて主役は民間企業や団体となります。また広域で文化、芸術、学問の場など新しいつながりをもとに新たな価値を創っていくことで、全く新しい人の流れを生み出すことができます。地方での起業、三方よしの事業承継などを加速化すべく、会員の先生方のお力を一層賜りたく存じます。

中国地方は、日本海側・瀬戸内側それぞれの特色ある文化、再生可能エネルギー、物流・港湾、観光、一次産業と加工・輸出の高度化、デジタル技術を活用した新たなサービス産業など、地域ならではの可能性を数多く有しています。こうしたポテンシャルを現実の力に変えていくため、地域企業と金融機関、自治体、大学・高専などの間をつなぐ税理士の先生方の役割は、今後ますます大きくなってまいります。

さらに、税制そのものに対する信頼をいかに高めていくかも、国家としてたいへんに重要な課題です。税は歳入の手段のみならず、「どのような社会を目指すのか」という国家の方向性を体現するルールでもあります。負担能力に応じた公平性、世代間・地域間のバランス、環境・デジタル・人への投資を促すインセンティブ設計など、税に求められる役割は一段

と多様で複雑になっています。税のあり方は国民の納得の上に決められるべきであり、現場に根ざした先生方の更なるご指導をお願い申し上げます。

中国税理士政治連盟の一層のご発展と、皆様にとって本年が佳き年となりますことをお祈りいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新しい年に向けて

年頭所感



衆議院議員

高見 康裕



新年あけましておめでとうございます。中国税理士政治連盟の皆様におかれましては、お揃いで佳き新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。井上博夫会長はじめ中国税理士政治連盟の皆様、小汀泰之会長はじめ「税理士による高見康裕後援会」の皆様

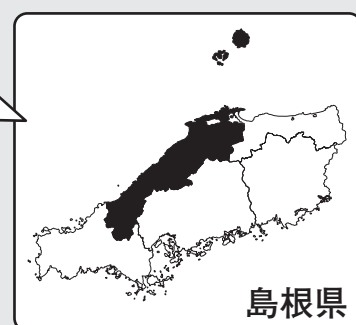
は、日頃から格別のご指導とご支援を賜り、厚く御礼を申し上げます。私は一昨年十月の衆院選において、皆様方の多大なるご支援のおかげで二期目の当選をさせていただきました。また、令和三年の初当選以来、これまで活動を積み重

ねてくることができましたのも、ひとえに皆様方のご指導の賜物であり、重ねて心から感謝申し上げます。一昨年十一月から昨年十月までは国土交通大臣政務官を務めました。国土交通行政は地方の暮らしにとって絶対になくはならない

ものであり、その一員として仕事をさせていただいたことに大きなやりがいと責任を感じました。道路などのインフラ整備は、安全・安心な国づくりのためにも、国の生産性を向上させるためにも極めて重要です。能登半島地震で「半島防災」の重要性を私たちは



島根 2 区



島根県

痛感し、埼玉県八潮市の道路陥没事故でインフラの老朽化対策やメンテナンスの重要性を痛感しました。

物価や人件費の高騰によって工事の単価が上がっている中、必要十分な予算で防災・減災・国土強靱化を推進できるよう、五か年で二十兆円強の「第一次国土強靱化実施中期計画」が昨年策定されました。今後さらに物価や人件費が上昇した場合は、各年度の予算編成で対応する旨が明記されており、予算獲得に努力してまいります。

地域交通を守ることも国土交通行政の大きな使命です。中山間地域や半島、離島などでは人口減少や高齢化が特に著しく、公共交通の維持は喫緊の課題です。デマンド交通や乗り合いタクシー、自動運転バスや公共ライドシェア、日本版ライドシェアなどの実装が進むよう、各地にある運輸局が市町村長を直接訪ね、伴走支援する取

り組みもスタートさせたところでは。

わが国の造船も大きな転機を迎えています。かつて世界のトップシェアを誇った日本の造船も、今や中国・韓国に大きく後れを取っています。エネルギーや食料の多くを海外に依存するわが国にとって、造船や海運を他国に依存しないことは極めて重要で、官民挙げた取り組みで造船の強化に取り組んでまいります。

また、昨年十月に自民党青年局長代理を拝命しました。自民党青年局とは、四十五歳以下の国会議員に加え、全国四十七都道府県連の地方議員や民間人、学生などをメンバーとする、全国にネットワークを持つ組織です。若さと行動力を生かして真っ先に行動する「ファーストペンギン」としての役割を期待されています。昨年の参院選で、自民党は「若者の支持」と「地方の支持」を失って敗

れました。青年局は若者の代弁者であると同時に、地方の代弁者でもあります。同じ中国地方選出の平沼正二郎青年局長を支え、党再生の先頭に立てるよう積極的に活動してまいります。

さて、近年続いている物価高騰や、加速化する人材不足の影響は、とりわけ地方において深刻なものとなっています。中国地方は大多数が中小企業・小規模事業者であり、中国税理士政治連盟の皆様が大変な思いをされている企業に寄り添いながらご尽力してくださっていることに、心から敬意と感謝を申し上げます。

政府は昨年の臨時国会において、地方経済の再生に資する総合経済対策を決定しました。特に、地方の実情に応じて物価対策等を講じることができるよう、重点支援地方交付金を拡充することとしています。物価上昇に見合った所得の向上が地方でも実現できる環

境を整えるべく、今年の通常国会においても、皆様からお聞かせいただいた現場のニーズやご意見が政策に反映されるよう、努力してまいります。

結びにあたり、本年の中国税理士政治連盟の益々のご発展と、会員の皆様方のご健勝とご多幸を心から祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

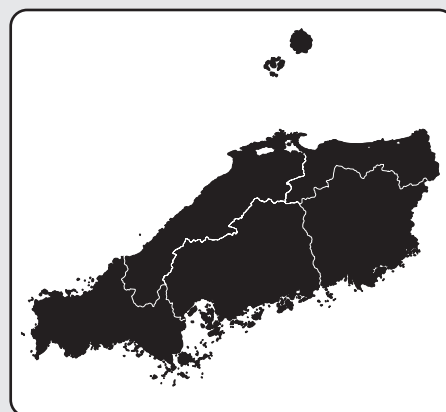
新しい年に向けて

年頭所感



衆議院議員

石橋 林太郎



比例中国

明けましておめでとうございます。中国税理士政治連盟の先生方におかれましては健やかに新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

さて、政治の世界では昨年後半は大きな動きが続く変化の時でした。夏の参議院選挙以降、石破総

理の退任、高市総裁の誕生、公明党の連立離脱、日本維新の会との連立成立、そして憲政史上初の女性総理である高市早苗第百四代内閣総理大臣の誕生、就任直後の目覚ましい外交デビュー、予算委員会での「存立危機事態」をめぐる総理答弁に対する中国外交官の度

を越したSNS投稿に端を発する日中関係の悪化、総合経済対策の取りまとめと補正予算審議など……本稿執筆時、新年まであとひと月余りですが、年内まだこの先何が起こるか全く油断できない状況です。皆様に国会にお送りいただき、ただいて四年が経ち、慣れてきた

部分もありますが、会期末（十二月十七日）まで、いつ何が起こるか分からない緊張感と、皆様の代表として議席をお預かりしているという責任感の中で、日々懸命に職務に邁進して参ります。

さて、先般、二十一・三兆円の総合経済対策が発表されました

(※減税分など含む。一般会計は十七・七兆円)。「責任ある積極財政」を掲げる高市政権が取り組む初めての経済対策、補正予算ということで注目されています。対策の軸は「生活の安全保障・物価高への対応」「危機管理投資・成長投資による強い経済の実現」「防衛力と外交力の強化」という三本柱です。内容の詳細は政府HP(※)などでご確認いただければと思います。

(※令和七年総合経済対策(首相官邸HP)
<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/sougoukeizaitaisaku2025/index.html>)

また、令和八年度税制改正の議論も始まっています。党での勉強会や省庁担当者からのヒアリングを重ねて十二月初旬の開催が予想されている党税調の会議に臨みたいと思います。おそらく年末年始にはガソリンの暫定税率廃止が注目されると思いますが、税理士会・政治連盟から建議・要望を

いただいております消費税・インボイス、災害対応税制、中小企業法人税の特例延長などをはじめ、住宅ローン減税、賃上げ税制、設備投資・研究開発投資関係税制など重要な租税特別措置の延長・拡充を求めて参ります。

予算にしろ税制にしろ、その成立のためには国会で議決せねばならず、そのためには円滑な国会運営が必要です。法案審議を進めるため、与野党の担当者間で委員会の開催日程・内容などが協議されますが、いつも順調に行くわけではありません。粘り強さが必要になります。私は直接の担当者ではないので協議の在り方を詳らかに承知しているわけではありませんが、少数与党ゆえの苦労を仄聞しています。この状況を解消するには、連立を拡大するか選挙で勝つしかありません。引き続き地元においても国会においても緊張感を持って「常在戦場」で励んでまい

ります。中国税政連の先生方からのご支援とご指導をよろしくお願い申し上げます。

今年の干支は丙午(ひのえうま)です。丙の光や熱、馬の力強さや行動力が相俟って情熱的変化の多い年になると言われているそうです。実は私は今年の年男です。戊(つちのえ)の午なので、易によりますと丙と戊は「相生(そうせい…互いに助け合い、促進し合う関係)」という良い関係なのだそうです。我が国にとって良い変化を起こすことができるよう、馬車馬のように働いて働いて働いて参ります。

最後に、中国税理士政治連盟の先生方ならびにご家族ご関係の皆様にとつて本年が幸多き一年になりますよう心より祈念申し上げます。

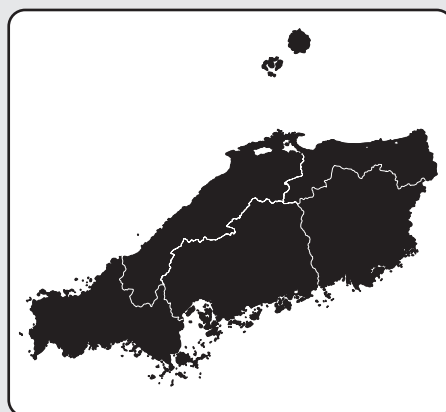
新しい年に向けて

停滞から躍進へ 積極財政と地域の力を結ぶ



衆議院議員

平 沼 正二郎



比例中国

新春を迎えるにあたり、中国税理士政治連盟の先生方には、平素より格別のご指導と温かいご厚誼を賜っておりますことに心より厚く御礼申し上げます。令和八年の年頭にこのように寄稿の機会を頂戴いたしましたこと、衷心より感謝申し上げます。日頃より、地域

経済の実態を熟知し、納税者に寄り添いながら、公正かつ公平な税制の運用、事業発展のためにご尽力くださっている先生方のご活動に、深甚なる敬意を表する次第です。

ご承知のとおり、わが国は今、憲政史上初となる女性総理・高市

早苗総理のもと、新たな政権運営がスタートいたしました。併せて、初の女性財務大臣である片山さつき大臣が誕生し、我が国の財政・経済運営はまさに歴史的転換点を迎えております。高市内閣は「責任ある積極財政」を掲げ、停滞の打破と持続的成長を実現する

政策を力強く推し進めております。単なる歳出拡大ではなく、的確な資源配分を通じて日本経済の潜在力を最大限に引き出し、民間投資とイノベーションを支える戦略的な財政運営へと舵を切っております。

このような方針のもと、成長と

分配の好循環を確立し、国民一人ひとりが安定した暮らしと将来への確かな希望を持てる社会の構築に向けて、まさに今が正念場であります。

私は昨年十月、第五十七代自由民主党青年局長を拝命いたしました。父・平沼赳夫もかつて務めた役職であり、昨年七十周年を迎えた我が党の歴史と使命の重さをあらためて強く感じております。青年局はこれまで、若い世代の声や地方の現場の課題を国政に届ける先導役として、未来政治の羅針盤を担ってまいりました。人口減少や地域の疲弊、国際情勢の緊迫など、日本が直面する課題は容易ではありません。しかし、それらの課題に真正面から向き合い、未来世代が希望を持てる社会を築くところこそ、政治の責務であると痛感しております。

青年局長として、私は若者の政治参画をさらに進めるとともに、地域の声を丁寧を受け止め、政策

に反映させていく覚悟であります。青年局に脈々と受け継がれてきた荒波に果敢に飛び込む「ファーストペンギン」の精神をもって、全国の仲間と共に改革の先頭に立つて進んでまいります。

そして、「責任ある積極財政」による成長と分配の好循環を確かなものとし、地域の隅々に豊かさ

と活力を届ける政治を実現すべく、全身全霊で取り組んでまいります。

その政策形成にあたり、税理士の先生方からいただく現場の知見は極めて貴重であり、制度運用の課題や改善の方向性、地域経済の実情など、第一線で活動される先生方の声こそが、日本の税制の質を高め、持続可能な財政運営を支える礎となります。どうか今後とも忌憚ないご意見・ご提言を賜りますようお願い申し上げます。

結びにあたり、中国税理士政治連盟の先生方ますますのご健勝

とご発展を心より祈念申し上げますとともに、私自身も国政の場において、日本の未来を切り拓くために全力を尽くしていくことをお誓い申し上げ、新年のご挨拶いたします。

新しい年に向けて

年頭のごあいさつ



参議院議員

宮 沢 洋 一



新年あけましておめでとうございます。
中国税理士政治連盟の皆さまに
おかれましては、健やかに新春を
お迎えのことと心よりお慶び申し
上げます。昨年一年、日々の生活
や仕事、地域活動に取り組まれた
皆さまに、心から感謝申し上げます。

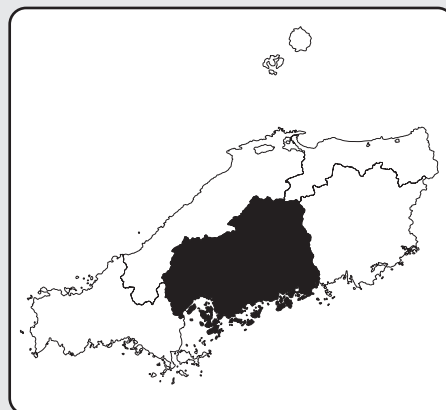
す。皆さま一人ひとりの努力と支
え合いがあつてこそ、社会は少し
ずつ前に進んでいます。

二〇二五年は、政治も社会も大
きな変化の年でした。長く続いた
政権構造に揺らぎが生じ、自民党
も引き続き与党ではあるものの、

これまでとは異なるアプローチが
求められています。物価の上昇や
暮らしの変化の中で、「このまま
でいいのか」と考える声が広が
り、政治や社会のあり方が改めて
問われた一年だったと思います。
しかし、こうした変化は不安だけ
でなく、次の時代への希望の芽で

もあります。国民の皆さま一人ひとりが、自分の声を社会に反映させたいと考えることが、よりよい社会をつくる大切な力になります。

その象徴ともいえるのが、日本で初めて女性総理に就任した高市総理と、広島県で誕生した横田知



広島県

事です。女性リーダーの登場は、社会全体に新しい風を吹き込み、これまでになかった視点や判断が政治や行政に反映されることを示しました。多様な立場や価値観を尊重し合うことは、社会の力を強める大切な一歩です。私たち一人ひとりも、多様性を受け入れ、新しい考え方を取り入れる姿勢を持つことが、暮らしや地域をより豊かにしていくでしょう。

また、二〇二五年の大きな出来事として大阪・関西万博の成功があります。世界中から多くの人々が集まり、日本の創造力やおもてなしの心を示したこのイベントは、困難を乗り越え、力を合わせれば新しい未来をつくれることを私たちに教えてくれました。最新技術や環境への取り組み、文化交流など、万博での挑戦は、私たちの日常生活や地域活動にもヒントを与えてくれました。

こうした社会の変化や経験を踏まえ、二〇二六年は「信頼」「変化」「つながり」の三つを大切にしたいと思っています。

まず「信頼」。家族や地域、職場や友人との信頼関係は、社会全体の安心と安定の基盤です。小さなことでも約束を守り、互いに誠実に向き合うことが社会の絆を強くします。

次に「変化」。技術や価値観、経済環境は日々変わっています。

変化を恐れず、学び、工夫し、柔軟に挑戦していくことが、より良い生活と社会をつくる力になります。

そして「つながり」。世代や地域、国を越えたつながりは、支え合いと成長の源です。互いに助け合い、情報や知恵を共有することが、社会全体の底力を高めます。

変化の多い時代だからこそ、希望を持ち、信じる力を大切にして

前に進むことが求められています。二〇二六年は、恐れず挑戦し、信頼を積み重ね、つながりを広げる一年にしてまいりましょう。

皆さまの健康と幸せ、そして希望に満ちた一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

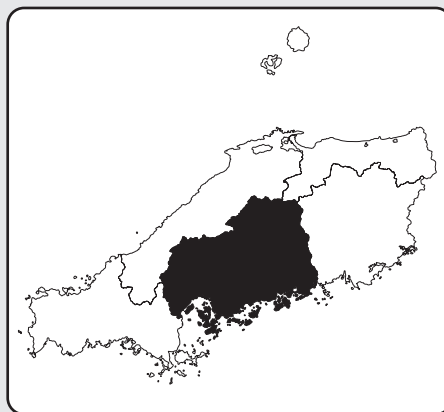
新しい年に向けて

年頭所感



参議院議員

森 本 真 治



広島県

新年明けましておめでとうございます。中国税理士政治連盟の先生方におかれましては健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。また旧年中の貴重なご指導と力強いご支援を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。

そして何より昨年七月に行われ

ました、第二十七回参議院議員選挙におきまして、広島県選挙区から三期目の当選を果たすことができました。親谷順子先生を会長とする後援会の皆様をはじめとすること支援いただいた皆様方に感謝申し上げます。

一昨年の衆議院総選挙、そして

昨年の参議院通常選挙を経て、国会の風景は大きく変わりました。衆議院、参議院ともに与党は過半数を得られず、国政は多党化の時代に入りました。政治を前に進めるためには、与野党を問わず、一人一人の議員の政策判断、結果責任がこれまで以上問われることに

なります。国内外課題が山積する中で、政治の信頼を回復し、国民の期待に応える政治を実現するために私も努力を重ねていきます。昨今、政治、経済、国民生活いづれにおいても不確実性が高まり、国民の将来への不安が一層強まっています。ロシアや中東をは

じめとする国際情勢、トランプ関税などによる世界情勢、温暖化やエネルギー、食糧においても危機管理の視点が欠かせません。昨年新たに総理となられた、高市政権は危機管理投資に力点を置き、世界共通の課題解決に資する成長戦略を描くとのことです。大いに期待したい一方、具体的な内容について適切に施行されているのかは、国会からも声をあげていかなければなりません。

国内に目を向けると、引き続き物価高による国民生活、経済への負担が重くのしかかっている状況です。昨年の参議院選挙の結果を受けて、野党が主張したガソリンの暫定税率廃止は実現することができました。さらに私達は特に家計の中でも影響が大きい、食料品の価格高騰対策としての食卓応援給付金や、食料品に係る消費税を時限的にゼロにすることを主張しております。消費税の扱いについ

ては複数税率、時限的な減税、インボイス制度等々、税理士会の先生方と丁寧に議論しながら進めていかなければならないとも考えています。引き続きのご指導をよろしく願います。

物価高や国民生活の負担が強まっていることと相まって、国政の場では減税の議論が大きくなっています。一方で社会課題が山積する中では財政の需要も多岐にわたって広がっています。人気取りのポピュリズムには与しません。令和の五公五民と言われるほど税や社会保険料の負担、国民負担率は五割近くに高まっている現状を看過するわけにもいきません。

税に対する国民の関心が高まっている時だからこそ、国民の皆さんに税に対する理解を深めていただくチャンスでもあるのではないのでしょうか。国会議員でも現在の複雑すぎる税は理解しづらいもの

です。「公平、中立、簡素」という税の基本原則に則った、税制の不断の改革も必要です。税理士会の先生方との連携はこれまで以上に重要な局面となっています。引き続きのご指導をよろしく願います。

結びに、中国税理士政治連盟の一層のご発展と先生方のご活躍、ご健勝をお祈り申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

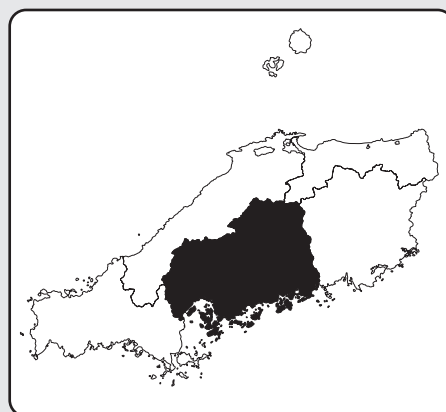
新しい年に向けて

新春のご挨拶



参議院議員

西田 英範



広島県

新春を迎え、中国税理士政治連盟の皆様にご挨拶を申し上げます。平素より、地域の納税者の皆様と行政との懸け橋として、税務の最前線を支えておられる先生方のご尽力に、心より敬意を表します。

昨年は、物価上昇が続くなか

で、賃上げと投資を通じて成長を確かなものとしつつ、家計や中小企業の負担をいかに和らげるかが大きな課題となりました。昨年末に取りまとめられた令和七年度税制改正では、所得税の基礎控除や給与所得控除の見直し、確定拠出年金の拠出限度額引上げなどを通

じて、働く世代と将来の資産形成を後押しする方向が示されております。また、成長意欲の高い中小企業の設備投資を促す税制の拡充や、地域経済の好循環を意識した措置も講じられております。私自身、財政金融委員会に所属する議員の一人として、地方の現場感覚

を踏まえた制度設計となるよう、議論に参画してまいりました。とりわけ中国・広島地域では、自動車関連産業や造船、鉄鋼、食品加工、観光など、多様な産業が集積し、我が国のものづくりと物流を力強く支えております。一方で、人手不足やエネルギー価格の

高騰、為替の変動など、事業環境は一層厳しさを増しております。

こうした中小企業が、賃上げと前向きな投資に踏み切れるかどうか、地方創生の成否を左右いたします。税制においても、設備投資や人材投資に対する優遇措置、賃上げに取り組む企業への支援を、一層使いやすい形で整えていくことが不可欠であります。

観光やインバウンドの回復も、中国地方の将来を切り拓く大きな鍵であります。世界平和を希求する広島のに、国内外から多くの方々をお迎えし、地域で消費と投資が生まれる好循環をつくることが重要です。免税制度の見直しを含め、国際的なルールに沿いつつ、地方の観光産業や商店街にとって実効性の高い制度となるよう、引き続き検討を進めてまいります。

また、経営者の高齢化が進むなかで、事業承継の課題は待ったな

しの状況にあります。地域で長年培われてきた技術や雇用を次世代につなぐため、事業承継税制の運用を含め、金融・税制・専門家支援を総動員していかなければなりません。廃業が相次げば、地域経済の土台が脆弱になり、若者の地元離れにもつながります。私は、現場の声を丁寧に向いながら、制度の更なる改善に取り組む決意であります。

税務行政のデジタル化も、避けて通ることのできない課題であります。インボイス制度や電子帳簿保存法は導入段階を終え、これから定着と活用 of 段階に入りますが、特に小規模事業者にとっては、対応コストや人材面での負担が重いとの声を多く頂いております。令和七年度税制改正においても、電子取引データの保存や電子申告の利便性向上に向けた見直しが進められており、デジタル化が負担増ではなく生産性向上につな

がるよう、運用面での工夫を重ねていく必要があります。その際、税理士の先生方が果たされる役割はこれまで以上に大きく、経営とデジタルの両面で中小企業を支えていただくこととなります。

わが国を取り巻く安全保障環境の厳しさや、社会保障費の増大などを踏まえれば、限られた財源をどう配分し、将来世代にツケを回さないかという大きな課題も避けて通れません。防衛力の強化や少子化対策など、必要な政策にしっかりと財源を確保しつつ、経済成長を損なわない、メリハリの効いた税制を構築していくことが、国政の責務であります。財政金融委員会での議論を通じ、持続可能で信頼される税制・財政運営の実現に、引き続き全力を尽くしてまいります。

結びに、中国税理士政治連盟の先生方には、これまでも国政・地方行政に対して貴重なご提言を

賜っておりますことに、改めて感謝申し上げます。私も広島選挙区選出の参議院議員として、地域の現場の声を丁寧に向いながら、皆様と力を合わせ、地方から日本全体の成長と豊かさを支える税制の実現に全身全霊を傾けてまいります。本年（令和八年）も変わらぬご支援とご指導を心よりお願い申し上げます、新年のご挨拶いたします。

新しい年に向けて

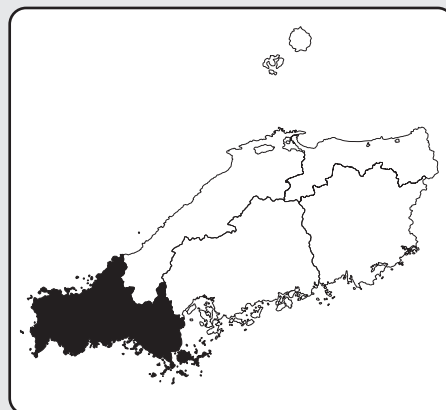
「力強く道を切りひらく」一年に



参議院議員

江島

潔



山口県

新年明けましておめでとうございます。
います。

中国税理士政治連盟の皆様には、日頃より税務の専門家として申告納税制度の維持に大きく貢献いただき、心より敬意を表します。また、私の政治活動へのご支援に深く感謝申し上げます。

昨年十月に高市早苗内閣が発足

し、私は自由民主党政務調査会長代理を拝命しました。国民の皆様
の声に政策で応えるべく、小林鷹之政務調査会長の下で職責を果たしていきます。参議院選挙の反省を踏まえ、わが党の政務調査会
は、地域の課題をよりの確に把握

し、日々の政策立案に反映するた

めの新たな取り組みとして「移動政務調査会」を設けました。私もメンバーの一人として積極的に地方に足を運び、現場の生の声をお伺いし、地域に寄り添った政策づくりに取り組みます。

政府が策定した総合経済対策

は、第一に今の国民の暮らしを守る物価高対策を最優先で取り組み、第二に危機管理投資、成長投資により日本経済を強くし、第三に、防衛力と外交力の強化を図り、国民の安全と繁栄を支える強い日本を実現するためのものです。

国民生活に直結する物価高対策は速やかに実施されなければなりません。中小企業が物価上昇を上回る賃上げを継続できる環境整備を進めるとともに、円滑な価格転嫁、省力化やデジタル化投資の促進、経営基盤強化への支援を進め、米国の関税措置の影響への対応も後押ししていきます。

日本の最大の問題は人口減少です。少子化の進行は、わが国を支える生産年齢人口の減少に直結し、深刻な人手不足などの課題を顕在化させ、地方の活力の維持が喫緊の課題です。

首都圏への過度な集中を是正し、地方創生と一体となった地方分散型社会を実現するため、TSMCが進出した熊本県やラピダスが立地した北海道を参考事例とし、地域の潜在力を引き出す投資促進、産業拠点の形成、中堅企業の広域ビジネス展開などを後押しし、社会構造の転換に取り組む

ます。企業が立地、進出すれば、大きな産業拠点となり、働く人口も蓄積され、経済も成長していきます。若者や女性に選ばれ、子どもを産み育てることができる環境整備に取り組みます。

山口県の瀬戸内沿岸の基幹産業コンビナートの脱炭素化時代に対応した製造・供給拠点への転換を図ります。そして、国際バルク戦略港の整備を進め、水素・アンモニア受入体制を強化するカーボンニュートラルポート形成を目指します。これらの土台となるのは優れた科学技術力です。AI・半導体・量子・バイオなど科学技術分野の人材育成をはかり、文系中心から理系中心への教育改革を進め、研究開発投資や産学連携を強化していくことで科学技術立国・日本の再興に取り組めます。

AI・半導体・量子・バイオ、グリーン、ヘルスケア、宇宙などの研究開発投資や産学連携を強化

し、例えば、陸上養殖・スマート水産業を促進し、産業化・社会実装につなげていきます。科学技術分野の人材育成をはかり、文系中心から理系中心への教育改革を進め科学技術立国・日本を再興の基盤を確立していきます。

地方でのインフラ整備は今なお必要不可欠です。現在、山口県で進行中の山陰自動車道、下関・北九州道路など、本州と九州経済交流、発展の起爆剤となるインフラ整備を確実に進め、農林水産業・製造業・観光業と連動させ、山口県はじめ中国地方の発展につなげていきます。商業捕鯨も引き続き応援していきます。

今、中国は周辺海域や空域で軍事的な圧力を強め、日本の領空・領海侵犯を繰り返している。日本は冷静かつ毅然と対応し、防衛力強化で抑止力を高める必要があります。山口県は、日本海・関門海峡・瀬戸内海と三方を

海に開かれた重要な防衛拠点で多くの基地があります。わが国を守る崇高な任務にあたる自衛官の皆さんの処遇改善にも全力で取り組みます。

結びに、令和八年の干支「丙午（ひのえうま）」にあやかり、力強く道を切りひらく一年となりますことを祈念し、新年のご挨拶いたします。

新しい年に向けて

年頭所感



参議院議員

北村 経夫

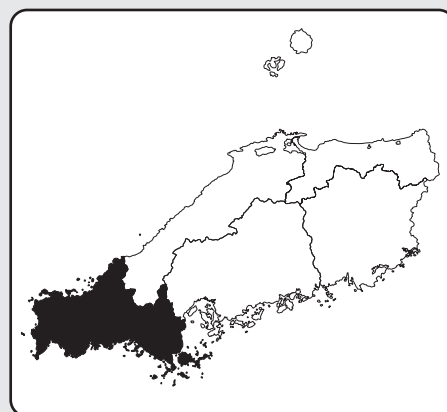


中国税理士政治連盟の皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、平素より税務の最前線で地域社会を支えていただいておりますことに、あらためて深甚なる敬意と感謝を表します。税理士の皆様が培われてきた

専門性と高い倫理観は、公正な税制を維持し、経済の健全な発展を下支えする、我が国にとって欠かすことのできない力であります。昨年を振り返れば、依然として国際社会には緊張が続き、世界経済に影響を及ぼしています。一方で、デジタル化や脱炭素化をはじめ

めとする技術革新が進み、新たな成長のタネも確実に芽吹きつつあります。特にAI分野の急激な進展は、社会全体の生産性向上や業務効率化に大きな役割を果たすことが期待されます。こうした環境変化をいかにチャンスとして捉え、日本が持続的な発展を遂げる

かが、今まさに問われています。国内におきましては、地域の人口減少や高齢化が進み、地方経済の活力をいかに維持し発展させていくかが重要な課題です。とりわけ中国地方においては、地域産業を支える中小企業の経営基盤強化、そして、若者が地域に根を下



山口県

るせる環境づくりが急務です。税制はその課題の解決に深く関わる制度であり、公平で透明性の高い税制の運用が、地域の未来を支える礎となると確信しております。

また、税務を取り巻く環境は大きな転換期を迎えています。インボイス制度は本格的な運用段階に入り、電子帳簿保存法への対応も急務となっております。AIやデータ分析の導入が広がる中、税務実務の高度化、効率化が一層求められております。これらは現場に負担を与える面もありますが、長期的には税務の信頼性・透明性を飛躍的に高める改革であり、国民にとっても大きな意義を持つものです。税は「社会の公器」であり、国民生活の安心、安全を支える基盤です。税理士の皆様は、その専門的立場から、納税者が適正な申告を行い、税の意義を理解するための大切な橋渡し役を担っておられます。この使命は、今後も

社会の変化とともに、ますます重要性を増してまいります。

私自身、昨夏の参議院選挙におきまして、多くの皆様からの温かいご支援に支えられ、再び国政の場に立たせていただきました。改めてその重責を胸に刻み、心機一転、一層の精進を重ねてまいります。また、昨年誕生しました高市早苗内閣総理大臣のもと、経済再生と安全保障の強化、国際社会との連携深化が進められております。国家の舵取りに強い信念をもつて臨む高市総理のリードで、我が国が新たなステージへと進むことを大いに期待しております。私も政府与党の一員として、わが国の未来を切り拓く政策実現に努めてまいります。

これからも、地域の未来を切り拓く政策の実現に全力で取り組むとともに、税理士の皆様との連携をさらに深め、現場の声を丁寧国政へ届けることで制度の運用改

善に努めてまいります。中国地方が持つ豊かな自然環境や産業力、文化的魅力などのポテンシャルを最大限に引き出し、さらに磨き上げることで、地方から日本全体の活性化へとつなげるためにも、皆様のお知恵とお力を引き続き賜れば幸いです。

結びとなりますが、中国税理士政治連盟の皆様のみすますのご健勝とご発展を心よりお祈り申し上げます。本年も引き続きのご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

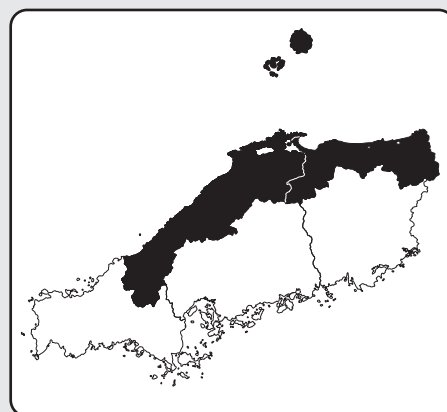
新しい年に向けて

新年のご挨拶



参議院議員

青木 一彦



鳥取県
島根県

令和八年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より中国税理士政治連盟、そして「税理士による青木一彦後援会」の皆様から厚いご支援を賜っておりますことに、心より御礼を申し上げます。

昨年は、石破内閣において「内閣官房副長官」として、国内外の諸課題に取り組んでまいりました。賃上げ・物価高対策、地方創

生、外交・安全保障、防災・減災、農林水産、社会保障など、あらゆる分野で政策を推し進めるとともに、赤澤大臣が尽力された米

国との関税交渉もありました。

そして内閣が代わり、昨年十月からは、「参議院議院運営委員長」を拝命いたしました。議院運営委

員会は、いわば国会審議の調整役として、国会を円滑に運営するという大きな役割があります。例えば、与野党各会派で法案をめぐっ

て意見が対立したときには、粘り強く妥協点を探りながら、事態を開いていきます。また、参議院議長・副議長の補佐や、参議院としての外交にも関わります。委員長として丁寧に関わりながら、引き続き我が国をとりまく課題に取り組んでまいります。

さて、私の政治信条は「地方の発展なくして、国の発展なし」であり、日本の成長の鍵は、地域・地方の力を引き上げることであると考えています。

人や食料、エネルギーはもちろんのこと、あらゆる面で地域・地方があつてこそ都市部が成り立っているのですから、地域経済が回復し、成長していく事は我が国にとって不可欠なことであるのは言うまでもありません。

そのため、石破政権では、「地方創生」の施策をより強化して実施してきました。そして全国各地で実施された政策の好事例をまとめ、他の地域にも適用できるような普遍化にも取り組みました。これを今後もしっかりと続けていくことで、それぞれの地域力のボトムアップにつながり、人口減少や大都市一極集中を是正していくこととなります。

昨年十二月の税制改正大綱に

も、地方で育った若年層の年間約十万人にものぼる東京都への転出超過を例に、これらの人材が都市の活力を支えていること、そして、わが国全体が持続可能な形で発展していくためには、地方の活力の維持・向上が不可欠であり、都市と地方が支え合う考えから、偏在性の小さい地方税体系の構築に向けた具体的な取組みを講ずる必要がある、としています。

同じく昨年十二月に成立した、十八兆三千億円規模となる令和七年度補正予算の中にも、地方の伸び代に予算を配分しつつ、国民全体の暮らしの安定を図っていくという意図が示されています。

三月末までに成立を目指す令和八年度当初予算も含め、これらの政策が、その考え方も含めて党派をも超えて共有され、この国の持続的な成長に繋がっていかねければなりません。その足取りをより着実なものにしていくため、困難な

政治情勢の中ではありますが、私も引き続き全力で取り組んでまいります。

さて、中小企業や小規模事業者は企業全体の中で多数を占め、雇用の七割は中小企業が抱えているとも言われています。着実に上がってきている我が国の生産性が、大企業のみならず数多ある中小企業でも着実なものにしていかなくてはなりません。活力のある地域経済を実現していくためにも中小企業の健全な成長を後押しする税制は欠かせないものです。

日本にふさわしい税制を今後も追求し、納得と共感が得られるよう、努力を積み重ねてまいりますので、そのためにも税理士の先生方からの変わらぬご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

結びに、中国税理士政治連盟の益々のご発展、ならびに会員の先

生方、ご家族、関係の皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

新しい年に向けて

地方の声を国政へ、 持続可能な日本へ



参議院議員

出川桃子



新春を迎え、中国税理士政治連盟の皆様におかれましては、穏やかで希望に満ちた一年の幕開けとなりますことを心よりお慶び申し上げます。昨年夏の参議院選挙に際し、皆様からお寄せいただいたご厚情とご期待に、あらためて深く感謝申し上げます。国政の場に

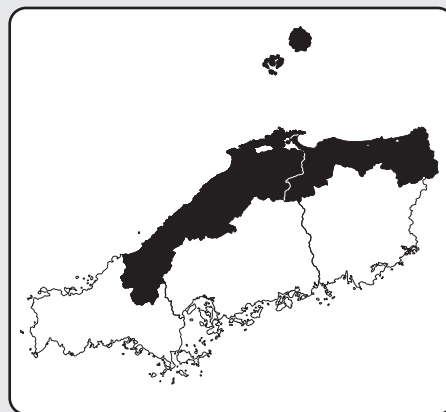
立つ責任の重さを胸に刻み、ひとつひとつの職務に誠実に取り組んでまいる決意です。

私の政治の原点は、子育て中の母親として、ふるさと山陰のかけがえのない暮らしを次世代へ引き継ぎたいという強い思いにあります。いま地方は、少子高齢化、第

一次産業の衰退、地域経済の停滞など、これまでになく深刻な課題に直面しています。しかし、人材をはじめ、食料やエネルギーの供給といった日本の安全と成長の根幹を担っているのは、まさに地方です。だからこそ、持続可能な日本の発展を描くためにも、地方の

暮らしと営みを守る政治へと転換していかなければなりません。

その地方の現実を象徴するのが、合区問題です。鳥取・島根の東西三百五十キロに及ぶ広大な選挙区を歩く中で、「地方の声が届かない」「このままでは切り捨てられるのではないか」という切実



鳥取県
島根県

な声を幾度となく伺いました。昨年末には、いわゆる参院選『一票の格差訴訟』の高裁判決が出そろい、「合憲五、違憲状態十一」となりました。

現行憲法が制定された昭和二十一年、人口最大の東京都は約四百万人、最小の鳥取県は約五十五万人で、人口比は七対一でした。しかしその後、東京圏への人口集中と地方の人口減少が進み、令和二年国勢調査では人口比は二十五対一にまで拡大しています。

この前提条件の激変のもと、人口のみを金科玉条とし「投票価値の平等」を追い続ければ、地方の声はますます国政に届きにくくなり、地方の疲弊は日本全体の活力低下につながりかねません。

憲法制定時には想定し得なかった人口構造の変化を正面から受け止め、投票価値の平等と地方の声の確保とをどう両立させるか、時

代に即した参議院改革が求められます。憲法審査会の委員として、そして地方選出の議員として、合区問題に終止符を打ち、都市と地方が互いに支え合い、それぞれの強みを生かしながら日本の未来を描けるよう、力を尽くしてまいります。

また、このたび私は総務委員会に所属し、地方行政や地方税財政を所管する総務省の政策を審議する立場を担うこととなりました。地方議会で現場に寄り添いながら課題に向き合ってきた経験を生かし、地域の声をしっかりと国政へ届ける役割を果たしてまいります。

先の臨時国会では、物価高対策としてガソリン税の暫定税率廃止が可決されました。廃止に伴う地方税収の減収については、「公布後一年をめどに結論を得る」とされておりますが、地方財政を揺るがさないための安定財源の確保は不可欠であり、丁寧な制度設計が

求められます。

また、インターネット銀行の子割偏在の問題に象徴されるように、都市と地方の税収格差は拡大し続けています。行き過ぎた東京一極集中を是正するには、税源偏在の是正や法人課税のあり方について、さらに踏み込んだ議論を進めていく必要があります。

税制・財源・制度設計は地方創生の根幹であり、その専門的担い手が税理士の皆様です。昨秋、倉吉市で開催された定期大会で意見交換をさせていただいた際にも、地域経済を支える皆様の存在の大きさをあらためて実感しました。

だからこそ、税制の現場を熟知される皆様からご指導ご鞭撻を賜りながら、地域の持続可能性を共に築いていきたいと強く願っております。

結びに、本年が中国税理士政治連盟の皆様にとりまして実り多き一年となりますよう、貴会のます

ますのご発展と会員の皆様のご健勝を心より祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

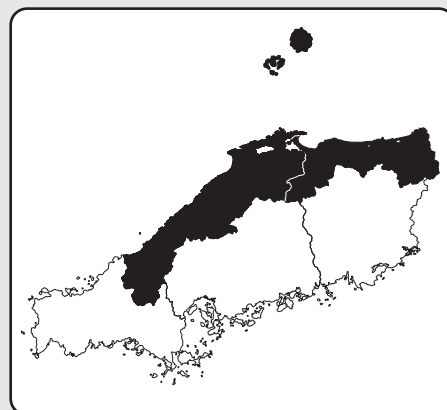
新しい年に向けて

年頭のご挨拶



参議院議員

舞立昇治



比例区
(特定枠)

新年明けましておめでとうございます。
「まいたち昇治後援会」

の皆様をはじめ中国税理士政治連盟の先生方におかれましては、新年を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。日頃、私の政治活動に多大なご理解とご支援を賜っておりますことにあ

ためて厚く感謝、お礼申し上げます。

冒頭、昨年夏は第二十七回参議院議員選挙がありましたが、無事三期目を迎えさせていただきました。あらためて、ご支援いただいた全ての皆様に厚く感謝、お礼申し上げます。

私の場合、一回目の選挙が鳥取選挙区から、二回目が鳥取・島根の合区選挙区から、三回目が比例区(特定枠)からの出馬となり、選挙のたびに地盤が変わり、なかなか安定しない状況が続きますが、諸悪の根源は、人口最優先で十分な議論のないまま導入された

合区制度です。先進国で、選挙区選挙において、国の最広域の地方自治体(日本でいえば都道府県、海外では州。)の区域を越えて選挙区の範囲を設定しているのは日本のみとなっています。他国では憲法等において上下院とも選挙区の範囲を定めている等の理由によ

り、一票の較差が五倍〜十倍以上存在しても合憲とされていることを、すなわち、人口少数地域（人口少数の州）の多様な意見も適切に国へ反映できるように環境整備がなされていることを、更には、いかに日本の合区制度が理不尽なものであるかを、マスコミや日本国民の皆様にも広くご認識、ご理解いただきたいと思います。合区解消はじめ、引き続き国と地方の発展に全力を尽くして参ります。

国会議員として十三年目を迎えた私と致しましては、昨年十月より財務副大臣を拝命しました。高市総理、片山大臣を全力でお支えするとともに、国税も所管することとなりましたので、税理士の先生方からの一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

さて、足元の景気は緩やかな回復局面にあるものの、潜在成長力は一%未満の伸び悩み、賃金の伸

びは物価上昇に追いつかず、食料品を中心とした物価高が家計の安心を揺るがし、個人消費や民間需要の力強さを欠く状況が続いています。加えて、トランプ関税問題は一定の成果を上げたものの、世界経済の先行きには不透明感があり、国内においても、少子化や地方の深刻な人口減少といった早急に克服すべき構造的な課題がなかなか解決できない状況にあります。また、我が国経済は依然としてコストプッシュ型の悪いインフレから脱し切れておらず、デマンドプル型のインフレへの移行が道半ばにあります。

こうした問題を解決すべく、高市政権では、従来の「経済あつての財政」の考え方を踏襲した上で、「責任ある積極財政」を掲げ、戦略的に財政出動を行うことで国民の暮らしの安全・安心を確保し、所得と消費を押し上げ、経済成長を通じて税収を増やし、成長

率の範囲内で債務の伸びを抑制することにより、結果として政府債務残高の対GDP比を引き下げることが目標としています。企業と政府の支出する力を十分に強くし、家計に所得が回る力を強くする、この好循環の実現により、持続的成長と財政健全化を両立させ、世界から信頼される日本経済を築いて参ります。

本稿執筆の時点では、未だ令和八年度税制改正の内容は確定していない状況ですが、所得税における年収百三万円の壁や一億円の壁のさらなる見直しをはじめ、食事支給に係る所得税非課税限度額の見直しやインボイス制度導入に伴う特例措置の適用期限の延長問題のほか、住宅ローン減税や認定住宅の投資型減税に係る適用期限の延長問題、車体課税や地方拠点強化税制の見直しなど、挙げればきりがありませんが、引き続き、税の専門家の皆様のご指導を仰ぐと

ともに、少数与党の状況の中、政党間の協議や合意状況を踏まえつつ、経済、社会情勢等を見極めながら適切に取り組んで参ります。結びに、中国税理士政治連盟で活躍されているすべての皆様の本年一年の弥栄をお祈りし、年頭のご挨拶とさせていただきます。

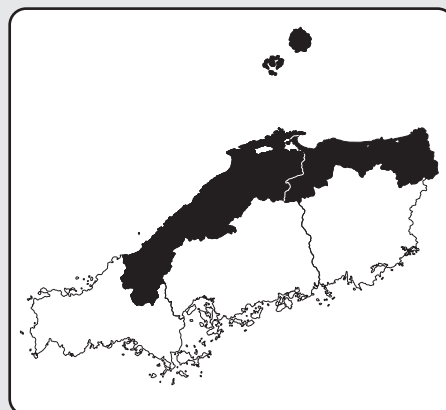
新しい年に向けて

新しい年に向けて 新年のご挨拶



参議院議員

藤井 博



比例区
(特定枠)

明けましておめでとうございます。

中国税理士政治連盟の先生方には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃から、税理士による藤井一博後援会をはじめ中国税理士政治連盟の先生方には私の政治活動に

つきましてご理解とご支援を賜り

心から感謝を申し上げます。昨年

九月には、私の地元鳥取県倉吉市において中国税理士政治連盟第五十七回定期大会が開催され、皆様方に親しくご挨拶をすることが

できましたことを大変ありがたく、また嬉しく思ったところであ

ります。

昨年の最も大きな出来事は、十月二十一日に政権交代が行われ石破総理が退陣され、高市内閣が発足したことであります。

石破総理は、私の出身地と同じ鳥取県ご出身であり、在任中のご功績は、皆様ご承知のとおり米

関税措置に関する日米協議の合意をはじめ米不足と価格高騰対策、

百三万円の壁の見直しや他にも国防暮らしの支援、保育士の人件費増など多くの分野の他、特に地方

創生については、新たな施策として「地方創生2・0」を打ち出されました。

その他昨年は、大阪・関西万博が大阪夢州で開催され、会期半年間で二千五百万人以上が来場されました。このことに関連して十月には、外国人観光客数が年間史上最速三千万人となりました。

私は、お陰様で令和四年七月の参議院議員選挙で国政に送っていただいたときから早三年余を過ぎ、折り返し地点となりました。

この間、参議院では「厚生労働委員会」「総務委員会」「政治改革に関する特別委員会」そして「資源エネルギー・持続可能社会に関する特別委員会」他に所属し、活動を続けてきたところであります。

特に、総務委員会では、総務省担当の地方税制度が所管されており、現在の地方税財政の最重要課題は、「税源の偏在性が小さい安定的な税収による地方税体系の構築に向けた取組み」であると理解しております。昨年の第二百十七

回通常国会で「地方税及び地方税法等の一部を改正する法律の一部改正する法律案等」の委員会審議の際には質疑の機会をいただき、大臣政務官をはじめ政府参考人に対して、質問や提言を行いました。大臣政務官からは、「好調な経済動向を反映して地方税収が増加傾向にあるが増加が地域間の財政力格差の拡大に繋がるのではないかと懸念する声を踏まえて、原因・課題の分析を行い地方税体系の構築に取り組み」という答弁をいただきました。

また、百三万円の壁の見直しについては、課税最低限百六十万円

で制度改正が行われました。この改正に伴う課題は、地方財源に対する影響であります。政府参考人による答弁では、「堅調な税収動向を反映して地方税収や地方交付税法定率分が増加していることにより減税による影響分を

含めても適切に地方財源を確保することができると答弁がありました。ただし、このことは、今日の話で恒久的に見直しが行われた場合には、新たな地方財源に対する措置が必要となつてきます。私も今後の動向を注視し地方のために活動する所存であります。

税制につきましては、私も所属する税理士制度改革推進議員連盟にて、昨年十月「令和八年度税制改正に関する建議書」をいただき拝読いたしましたところであります。

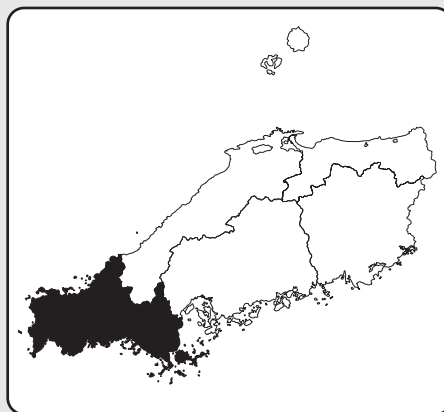
税制を学んで日が浅い私には、難解な項目もありましたが、「税制に対する基本的視点」そして「重要建議・要望項目」他関係のある項目については、十分理解を深めてまいります。今後も専門職の税理士である先生方に指導を請う所存であります。

結びとなりましたが、中国税理士政治連盟の益々のご発展と連盟

所属の税理士の先生方のご健勝とご多幸を祈念いたしまして新年のご挨拶いたします。

新しい年に向けて

年頭の御挨拶

山口県知事
村岡 嗣政

山口県

【はじめに】

新年あけましておめでとうございます。

中国税理士政治連盟の先生方には、謹んで新年のお慶びを申し上げますとともに、本年が皆様にとって素晴らしい一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

昨年は、本県の多くの取組を進展させることができました。

産業の成長に向けて力を入れている企業誘致は、実績をさらに伸ばし、その新規投資額は三年連続で過去最高を更新して、二千億円に迫りました。

交流の拡大においても、韓国・

台湾との国際チャーター便が運航を重ね、高い利用率と満足度を上げていくほか、本県の交流拠点として整備を進めている山口きらら博記念公園では、フラワーガーデンや大型複合遊具広場「きららんど」をオープンするなど、取組が着実に進んでいます。

一方で、人口減少は厳しさを増し、生産年齢人口の減少と、それに伴う人手不足が様々な分野に影響を及ぼしています。また、国内外の社会経済情勢が急速に変化するなど、先の見通せない時代となっています。

このような状況にしっかりと対

処し、これを超えていくとともに、これまで県民の皆様と共に積み重ねてきた成果を基盤に、施策を一層前に進め、将来にわたって持続可能で活力ある山口県を創り上げていかなければなりません。

本年は、本県の更なる発展と飛躍に向け、県づくりの取組を確かな成果へと結びつけ、山口県をより高いステージへと押し上げていく、そうした未来への挑戦を果敢に進めていきます。

【本県の持続的な成長を支える産業力の強化】

本県をはじめとする地方には、地域の特性や強みを活かした産業が集積しており、戦略的な投資の拡大と地域産業を支える人材の確保を一層進めることで、その潜在力を最大限に引き出し、今後の日本経済を力強く牽引する可能性を秘めています。

こうした考えの下、本県の持続的な成長の実現に向け、企業誘致

の推進をはじめ、研究開発・事業化の促進、国内外への販路拡大、産業人材の育成・確保等の取組を積極的に展開してきました。

国においても「強い経済」の構築を政策の柱に掲げ、地域の経済力をより高める「地域未来戦略」を推進していくとされており、こうした国の動向にも呼应しながら、本県の取組を一層充実・強化していきます。

特に、国が新たな産業立地政策として推進する「GX戦略地域」は、脱炭素を契機に本県経済を大きく伸ばすまたとない好機であることから、必ずや選定を勝ち取り、GX型コンビナートへの構造転換や新たなGX産業の集積等を目指していきます。

また、中小企業の生産性や付加価値の向上を促進するため、Y-BASEにおけるDXコンサルティングやデジタル設備の導入支援など、DX化の取組を推進するとともに、強い農林水産業の育成

に向け、スマート技術の導入促進や、フグや日本酒、和牛など魅力ある県産農林水産物の輸出拡大を図っていきます。

こうした挑戦を積み重ね、本県産業を強靱な構造へと転換し、持続的な成長を実現します。

【交流人口の拡大と魅力の発信】

本年十月から「万福の旅おいでませ ふくの国、山口」をキャッチコピーとした国内最大級の観光キャンペーン「山口デステイネーションキャンペーン」が、九年ぶりに開催されます。

昨年のプレ開催を通じて、県内各地で新たな観光素材や体験コンテンツの創出・磨き上げが進み、国内外から多くの観光客をお迎えする準備が整いつつあり、官民一体となって取組を一段と加速していきます。

また、春には、Mine 秋吉台ジオパークが国内で十一番目となるユネスコ世界ジオパークに認定さ

れる見込みです。秋には、錦帯橋をこよなく愛した宇野千代先生をモデルとしたNHK連続テレビ小説「ブラッサム」の放送も控えており、これらを強力な追い風として、誘客の拡大と地域活性化を力強く推進していきます。

【おわりに】

県としては、本県の強みやポテンシャルを最大限に活かし、地域の活力を一層高める取組を力強く進め、県民の皆様が豊かさ幸せを実感できる「安心で希望と活力に満ちた山口県」の実現に向け、全力で取り組んでいきます。

先生方には、本県の取組に対し、引き続き御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、中国税理士政治連盟の今後ますますの御発展と、先生方の御活躍を祈念いたしまして新年の御挨拶とさせていただきます。

新しい年に向けて

馬(午)力で駆け抜ける一年に



広島市長

松井 一 實



年始に当たり、謹んで御挨拶を申し上げます。

被爆八十周年を迎えた昨年は、広島駅南口の再整備が進むなど、まちの風景が大きく変わる中、市民はもとより国内外から訪れた多くの方々にも「ヒロシマの心」や「平和と活力のあるまち」を実感

してもらえよう、様々な取組を実施しました。

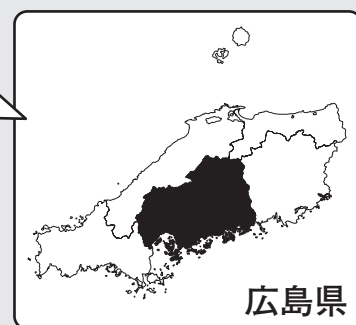
今年は、こうした取組の成果も踏まえながら、「国際平和文化都市」の実現に向けて本市が掲げる「世界に輝く平和のまち」、「世界的に開かれた活力あるまち」、「文化が息つき豊かな人間性を育むま

ち」の三つの柱に沿って、多くの方々が未来に夢や希望を持てるような生活環境を作っていくための取組を加速させる一年にしたいと考えています。

まず、「世界に輝く平和のまち」に関しては、昨年、第十一回NPT再検討会議第三回準備委員



広島市



広島県

会などを通じて、核兵器のない平和な世界の実現を願う被爆者の思いを国連・各国政府関係者等に改めて訴えるとともに、第十一回平和首長会議被爆八十周年記念総会では、世界の八千五百を超える加盟都市の連携を強化し、核兵器廃絶とその先にある世界恒久平和の

実現を目指して次代を担う若者の育成や文化交流などの活動を強化していくことを確認したところです。そこで、昨年から実施している被爆八十周年の取組を一過性のものとせず、着実に「ヒロシマの心」を次世代につないでいけるよう、市民等が主体となつて行う「平和文化の振興」に資する取組への支援を更に強化していきたいと考えています。

次に、「国際的に開かれた活力あるまち」に関しては、昨年八月に開業した路面電車の駅前大橋ルートに加えて、今春には市内中心部を環状で結ぶ循環ルートの開業を予定しています。また、本市とバス事業者八社による官民共同の組織「バス協調・共創プラットフォームひろしま」では、昨年実施した高陽地区での路線バスの実証運行に続き、今年は可部地区で自動運転バスの実証運行を行うなど、利用者にとって分かりやすく

使いやすい持続可能な公共交通体系の構築に向けた取組を進めます。さらに、昨年十二月には、西風新都の石内上地区と石内北地区とを結ぶ新たな道路が開通して交通が一層円滑になったところであり、まちづくりをより一層加速化させるため、西風新都とデルタ市街地の循環を創出するアストラムライン延伸をしっかりと前に進めるとともに、市街地においては西広島駅南口西地区市街地再開発事業や基町相生通地区市街地再開発事業を着実に推進するなど、地域の皆様や民間事業者等と連携した活力とにぎわいの創出に取り組んでいきます。

最後に、「文化が息つき豊かな人間性を育むまち」に関しては、昨年三月に策定した「広島市こども・若者計画」に基づき、産後ケアの対象者の拡充を始め、地域子育て相談機関やヤングケアラー専用の相談窓口の設置による相談支

援体制の強化など、子育て家庭に寄り添う取組を進めており、今年も子育て家庭のニーズを踏まえながら、こども・子育て支援の更なる充実に取り組んでいきます。文化・スポーツ面では、昨年三月に広島市の歴史と文化を感じられるにぎわい施設が広島城三の丸にオープンし、今後、三の丸歴史館を含めた全体開業を控えています。また、今年三月には、広島競輪場が、若者や家族連れなど多くの方々にスポーツやレジャーなどを楽しんでもいただける複合施設「アーバンサイクルパークス広島」として生まれ変わります。さらに、水辺でのコンサートやSUP等の水上スポーツなど、「水の都ひろしま」にふさわしいイベントの開催・支援にもしっかりと取り組むなど、文化・スポーツ環境を更に充実させていきます。こうした取組を通じて、市民の誰もが住み慣れた地域で、楽しく、持続的

な生活を送ることができるよう「地域共生社会」の実現を目指します。

今年の干支は午（うま）です。力強く駆け抜ける馬のイメージから、前進やチャレンジの年とされています。本市の馬力（まりょく）（魔力）が、市民を始め、企業、大学、地域団体等の皆様をしっかりと結び付け、「世界に誇れる『まち』広島」の実現に向けて地域総出のまちづくりが大きく前進する一年にしていきたいと考えています。

皆様におかれましては、本市行政の推進に一層の御協力を賜りますようお願い申し上げます。年頭の御挨拶とさせていただきます。

新しい年に向けて

年頭のご挨拶



米子市長

伊木 隆 司



明けましておめでとうございます。

中国税理士政治連盟の先生方におかれましては、新年を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

わが国においては現在、「強い経済」を実現する総合経済対策が

強力に推進されております。長きにわたる「デフレ・コストカット型経済」から、その先にある新たな「成長型経済」への移行という分岐点を迎え、政府は「責任ある積極財政」のもと、大胆かつ戦略的な投資により、一部の大企業や特定の業界だけでなく、中小企

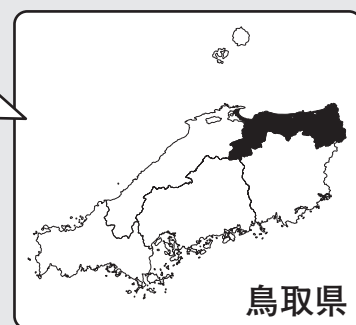
業・小規模事業者、地方、あらゆる世代の国民に恩恵が行き渡る経済の実現を目指しています。

こうした経済社会の大きな変革期において、先生方におかれましては、導入済みのインボイス制度をはじめ複雑化する税務行政の最前線で、申告納税制度の維持と地

域経済の安定に多大なるご尽力をいただいておりますことに、市政を預かる立場として深く敬意と感謝の意を表します。また、貴連盟による令和八年度税制改正に関する建議・要望における、消費税の単一税への回帰やインボイス制度の導入に伴う負担軽減措置の継



米子市



鳥取県

続、所得税を通じた少子化対策の税制検討といった現場の実情を踏まえた政策提言は、税の専門家として地域社会を支える皆様ならではの貴重な指針であり、私どもにとりまして大変心強く感じています。

さて、昨年の本市を振り返りますと、平成十七年に旧米子市と旧淀江町が合併し誕生した新米子市が発足二十周年を迎えました。五月には記念セレモニーを開催し、これまでの歩みを振り返り、市民の皆様と未来への決意を新たにしましたところ。また、米子の夏の風物詩「米子がいな祭」の代名詞ともいえる「がいな万灯」も、発足四十周年を迎え、記念して開催された特別公演「万灯祭」では多くの担ぎ手たちの灯魂が会場に結集いたしました。

私自身も三期目の市政を担うこととなり、かねてより進めてまいりました「歩いて楽しいまちづく

り」を、一層のスピード感を持って推進しているところです。具体的な取組として、持続可能な公共交通体系の構築に向けて、弓ヶ浜コミュニティバス「よねぎーバス」や箕蚊屋地区コミュニティバス「みのりんバス」の実証実験など、地域におけるコミュニティバスの充実を図るとともに、十二月からJR米子駅―鳥取大学医学部附属病院間で自動運転バスの実証運行を開始いたしました。加えて、中心市街地においては、角盤町エリアで歩行者利便増進道路「ほこみち」制度の運用が開始され、地元商店街と連携したイベント開催を通じて賑わい創出に取り組んでいるほか、東山公園エリアでは米子アリーナ整備等事業をスタートさせ、米子アリーナへの導線となる米子駅南側の歩行環境の整備も進めているところです。

また、観光面に目を向けますと、米子鬼太郎空港と台湾桃園国

際空港を結ぶ定期便の就航も好要因の一つとなり、昨夏の外国人客滞在増加率が全国第二位となりました。年末には、高い搭乗率が続く米子―ソウル国際定期便が増便しデイリー運航となるなど、これらの追い風をしっかりと受け止めるべく、今後、更なる観光誘客に取り組んでまいります。

迎えました令和八年は、国指定史跡である米子城跡三の丸広場や米子港親水護岸広場の整備がいよいよ完了を迎えるなど、市民の皆様や来訪者が憩い、集える空間が充実いたします。また、鳥取大学医学部附属病院の再整備に伴う湊山公園のリニューアルの推進等を通じ、一層の市民福祉の向上に取り組んでまいります。

本年の干支は「丙午（ひのえうま）」でございます。「午」は陽気が極まり活発になることを意味し、物事が「うま」くいく、飛躍の年とも言われます。今後とも、

先人たちが築いた「進取の精神」と「開放的な市民性」という商都米子の伝統を最大限に生かし、引き続き「住んで楽しいまちよなご」の実現と、新たな未来をひらく「新商都米子」の創造に、天馬の如く果敢に挑戦してまいります。

結びに、中国税理士政治連盟のますますのご発展と、皆様のご健勝を祈念し、新年のご挨拶いたします。

各地区税政連会長と執行役員からの 就任挨拶



会長（広島県）
占部 圭祐

実は大切！政治連盟

この度、広島県税理士政治連盟の会長を仰せつかりました占部と申します。府中支部の所属です。

まずは峯松前会長、これまで我々を導いていただきましてありがとうございます。ありがとうございました。

この場をお借りして感謝申し上げます。

私は現在四十九歳のいわゆる就職氷河期世代です。税理士登録後にどんどん悪くなる経済状況に疑問を持ち、国としての貸借対照表を想像しなければ現状把握は出来ないと感じるようになり、政治に興味を持つようになりました。

漠然とした思いの中、税理士後援会などのお手伝いをさせていただきながら、決定した税制改正大綱に興味を持つだけではなくて、

どういう税制に変えていかないといけないかという方に力を注がなければいけないと思うようになりました。

改正された税制の中で、仕事を続ける期間が長いのはいうまでもなく若い税理士です。

そんな若い税理士の方をもっと、政治連盟や税理士後援会に参画してもらうように努めることが私のミッションだと思っております。

また令和八年九月十二日（土）

には中国税理士政治連盟の定期大会を広島県で開催させていただきました。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

先輩方が育てられた税政連という貴重な組織が、皆様方と更に発

展することを祈念して就任のご挨拶とさせていただきます。



副会長（山口県）
藤中 秀幸

政治の現場を観る

この度開催された中国税理士政治連盟第五十七回定期大会において副会長に選任され、重責を担うこととなりました。今年度の最重要課題は、前年度に引き続き後援会活動の活性化と加入率の引き上げです。加入率が低下している要因には、税政連の必要性や活動内容の周知不足があり、さらに後援会活動においては国会議員との懇談の場を設けることの難しさも挙げられます。

そこで山口県税理士政治連盟では、活性化策として「政治の現場を観る」をテーマに、国会、総理官邸、防衛省、迎賓館などの視察、自民党本部での税政調査会委員との勉強会、山口県選出国会議員との懇談会を令和八年二月に開催する予定です。今回は税政連役員や支部長を対象に二十名程度で実施し、税政連の役割への理解を深め、加入促進につなげたいと考えています。さらに令和八年二月八日には山口県知事選挙の投票日も控えており、税政連活動への積極的な参加をお願い申し上げます。



就任挨拶

第五十七回中国税理士政治連盟定期大会の役員改選において副会長を拝命いたしました岡税政の姫井です。二期三年目となりますが引き続きよろしくお願いいたします。令和六・七年度の岡税政の組織活動については非常に大きな変化がありました。令和六年十月に大幅に変更された内容で衆議院解散総選挙が行われました。その結果、一区逢沢一郎・二区山下たかし・三区加藤勝信の三候補は無事当選しましたが、四区の橋本岳候補は惜しくも落選となりました。また比例（中国）で平沼正二郎候補（七月後援会設立）が当選して岡税政の現職後援者は四名となりました。非常に厳しい選挙でありましたが中税政の支援と各後援会が活動努力された結果の実績であったと思います。選挙に際して



副会長（岡山県）
姫井 繁彦

後援会活動の活性化と若返りを

各後援会の代表と議員秘書との協議で感じたことは区割り変更による活動の混乱、組織の高齢化による活動の停滞、税理士会支部との協調低下といったことが懸念されるところです。

今後の課題として後援会の若返りで組織の強化を図り、税理士会支部や議員（秘書）との連携を強化するために税政連と県下五後援会と議員秘書による合同の協議会等を継続して開催していきたいと思えます。【令和七年十月二十九日（水）国会議員後援会懇談会開催】

中税政副会長としましては、井上会長の重要な課題の一つとされている政治連盟加入率低下の防止についても岡山県連各支部と連携して加入推進に努めて参りますので、今後も政治連盟の活動について会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



副会長（鳥取県）
齋藤 邦康

就任に際して

このたび、中国税理士政治連盟副会長として二期目を務めさせていただくこととなりました。引き続き、皆様の温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

これまでの任期では、税制改正要望や関係機関との意見交換を通じて、税理士の職域確保と制度の充実に努めてまいりました。これもひとえに会員各位のご理解とご尽力の賜物であり、心より感謝申し上げます。

さて、今後の活動をより力強く展開していくためには、「組織の基盤強化、すなわち会員増強」が何よりも重要であります。一人でも多くの会員が加わることで、私たちの声が行政や政治に確実に届き、より実効性のある提言活動が可能となります。



会長（島根県）
安原 満

後援会活動の活性化

この度、島根県税理士政治連盟の会長を拝命し、本年度より二期目を務めさせていただくことになりました。出雲支部の安原満でございます。平素より多大なるご理解とご支援を賜っております中国税理士政治連盟並びに会員の皆様に、心より感謝申し上げます。

さて、一期目を顧みますと、国政選挙等の支援活動は行いました

鳥取県税理士政治連盟は、会員の皆様とともに歩み、税理士の社会的使命を果たすため、より開かれた、参加しやすい組織づくりを進めてまいります。今後とも、皆様の積極的なご参加とご支援をお願い申し上げ、二期目就任のご挨拶とさせていただきます。

が、その他は新型コロナウイルスの影響等もあり思うような活動ができませんでした。特に後援会活動をほとんどできなかったのが反省点です。

二期目を迎えるにあたり、一期目の反省を活かし、本連盟といたしましては、後援会活動の活性化を軸に活動する所存でございます。

現在、県内には青木一彦参議院議員と高見康裕衆議院議員の二つの国会議員後援会があります。加えて年内には、出川桃子参議院議員の後援会の設立を予定しております。入会のご案内をいたしますのでその際はよろしくお願い致します。因みに税政連は特定の政党を支持するものではありませんので会員の皆様の幅広いご参加を希望いたします。

最後になりますが中国税理士会と中国税理士政治連盟が連携し、税政連に与えられた役割達成のために微力ではございますが、この重責をしっかりと果たす覚悟でございます。皆様におかれましては、引き続き変わらぬご指導、ご鞭撻、そして温かいご協力を賜り

ますようお願い申し上げます、二期目就任の挨拶とさせていただきます。



幹事長
山中庸祐

政治連盟への積極的な支援を!!

中国税理士政治連盟の幹事長を拝命し二期目に突入致しました、広島西支部の山中庸祐です。この二年間は初めての政治連盟の幹事ということで、政治連盟の会員のみなさま、後援会等関係者のみなさまのご協力とご理解を得、なんとか幹事長の務めを果たすことができたと感じております。この場を借りて感謝申し上げます。

この二年間、幹事長として様々な機会で政治連盟の活動への協力依頼や、新規登録者への入会勧奨を行ってきました。全国での税理士政治連盟への加入率（会費徴収率）が過半数を割込み全国各地の

単位税政連では危機感を募らせています。中税政も他人事ではありません。中税政では八〇%強と全国と比べ高い加入率ではありますが、近年は毎年減少の傾向を辿っており、「政治離れ」という言葉で片付けることができない状況が続いています。われわれ幹事も加入率回復のための特効薬は見当たりますが、政治連盟に関する情報を発信し続け、一人でも多くの会員のみなさまに政治連盟に関心を持っていただけるよう努めていきたいと思っています。税理士政治連盟の活動の中心は「税理士による税制改正要望の実現」です。会員のみなさま一人一人が政治に対する関心を持つて頂き、この「税制改正への要望」が実現するようご協力いただきたいと考えております。政局が安定しない今こそ、政治連盟の活動が必要なときです。



政策委員長
楠部 誠

一斉陳情に参加

前期に引き続き政策委員長を拝命いたしました、広島東支部の楠部誠と申します。

政策委員会の最大の職務は、国会調査研究部での「税制改正に関する意見書」作成に関する部会に参加し、その検討内容を踏まえた上で日税政がとりまとめた税制改正要望を国会議員に一斉陳情することです。今年も令和七年十月二十三日（木）に議員会館にて一斉陳情に参加してきました。夏の参議院選挙での自民党の大敗、参政党・国民民主党等の躍進、高市政権誕生と政治がダイナミックに動いてる中での陳情となりました。今後も一生懸命練り上げた税制改正要望を後援会の協力を得ながら、少しでもわかりやすく、熱意をもって政治家に陳情して参ります。

就任挨拶

最初に就任させていただいた年に会員へのアンケート作成のため「後援会対策委員長」を中心とした会議がほぼ毎月開催され、その会議へ出席させていただくたびに税理士政治連盟の必要性和活動について深く教わる事ができたと思います。



財務委員長を拝命して



財務委員長

井上 浩志

津山支部で二期目の支部長を拝命させていただきましたのちに岡山先輩税理士先生にお声がけをいただきまして財務委員長に就任させていただきました。

支部長を二年間務め、中国税理士政治連盟の代議員や岡山県税理士政治連盟の役員もさせていただいておりましたが、岡山県北部にはしばらくのあいだ議員後援会もない状況もあり、政治連盟の必要性和活動についての知識は乏しい状況でした。

現在、中国税理士政治連盟の加入率は年々減少しており、現在税理士登録者の約八三%という状況です。また、会費未納者の方も多数おられます。さらに昨今の物価上昇に伴い経費も増加してきており、収支状況は逼迫している状況です。

財務内容の健全化のため尽力してまいりたいと思いますので、皆様からのご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。また、新規税理士登録会員の方や税理士登録をされている会員の方で政治連盟に未加入の方は必要性和活動をご理解いただき、一人でも多く加入をしていただきますようよろしくお願い申し上げます。

組織委員長を拝命して



組織委員長

中村 剛士

このたび、中国税理士政治連盟の組織委員長を拝命いたしました米子支部の中村剛士です。身に余る大役を仰せつかり、責任の重さを痛感しております。

さて、現在、税政連が抱える大きな課題の一つは、組織率（加入率）が年々低迷していることです。中税政では何とか八〇%台を保っています、全国平均は令和六年度、初めて五〇%を割り込みました。

税政連の脆弱化は結果として税理士会そのものの政治力の低下につながることに、ひいては税理士制度の維持発展に多大な影響を及ぼすおそれがあります。

税理士会員個々が税政連活動に無関心でいることはできませんが、「無関係」でいることはできません。税政連活動の成果は、開業

社員、所属、すべての税理士会員が等しく享受します。

組織委員会としましては、税理士会員の皆さまに税政連の活動をご理解いただけるよう、意見を交わしやすい環境づくりを進めてまいる所存です。

これからも、税政連の理念である「税理士の社会的、経済的地位の向上と納税者のための税理士制度及び租税制度の確立」に向け、皆さまと共に歩んで参ります。どうぞ、ご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



広報委員長

岡本 倫明

広報委員長を拝命して

このたび広報委員長を拝命しました広島東支部の岡本倫明です。日頃より当委員会の活動に対し、ご理解ご協力いただき、ありがとうございます。

就任挨拶

早いもので、広報委員長の任命をうけ十年近くたちました。これまでの経験を踏まえて会員の皆様のご支援のもと、責務を全うしていききたいと思います。よろしくお願いいたします。

税理士政治連盟は、税理士組織のなかではあまり注目のされない団体ですが、税理士の社会的な地位及び経済的な地位の向上のために、政治活動を通じてこれを実現するための組織です。

その中で広報委員会は、税理士政治連盟の活動をわかりやすく会員の皆様にお届けすること、議員後援会の活動報告と加入促進、会員に政治活動に関心を持ってもらうための企画の立案を目指しております。

年三回の機関誌「中国税政連」の発行、そして令和六年六月から開設しているホームページの運用を軸に、本連盟と後援会の活動のみならず、後援議員のインタビューも随時掲載し、会員の皆様の情報取得に役立つものを提供していきたいと思っています。

私を含めて四名の委員の協力のもとに活動をしてまいりますの

で、会員の皆様のご協力と参加を切に希望いたします。



後援会対策委員長

田 中 真

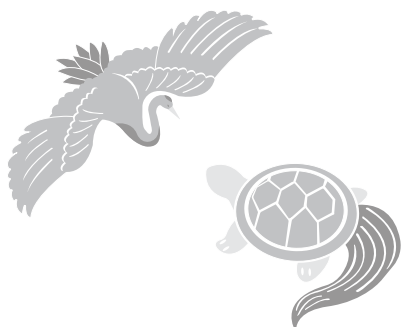
後援会活動に関心を！

この度後援会対策委員長を拝命しました松江支部の田中真です。

長年後援会対策委員長を務め尽力された荒神先生の後を引き継いで就任いたしました。正直私には荷が重いなと感じているところですが、しかしながら引き受けた以上全力で務めていこうと思います。さて、後援会対策委員会での活動方針は主に後援会活動の活性化・後援会連絡会議の開催・国会議員等の後援会づくりの促進などです。

前年に会員の皆様を対象に行われました「税政連及び後援会に関するアンケート」の分析結果では、税政連の必要性を感じない理

由として「税政連の活動が具体的にわからない、税政連の活動成果が見えない」との回答。また、「税理士と政治連盟とは関係性がない」とする割合が八九・三%となつています。また後援会については六割近くの会員が未加入となつています。その理由として「名前だけの入会だから」など複数理由があります。中税政の目的は「税理士の社会的、経済的地位の向上を図るとともに、納税者のための税理士制度及び租税制度並びに税務行政を確立するため、必要な政治活動を行う」とあります。是非税理士として税政連及び後援会の活動にご参加ご協力をお願い致します。



令和8年度税制改正要望の陳情

令和7年10月23日（木）、日税政は令和8年度の税制改正要望に関する一斉陳情を、東京都千代田区・衆参議員議員会館で実施しました。

この陳情を効果的に実施するため、前刻に国対委員会・政策委員会合同会議が開催され、多数ある要望項目のうち、今回は消費税（複数税率の廃止とインボイス制度に係る各種特例措置の延長等）と災害対応税制の創設の2つを重点として要望することを決定しました。

今回、中税政からは、井上会長、山中幹事長と楠部政策委員長が上京し、折しも、21日に高市新政権が発足して各議員のスケジュールが不透明な中、後援会役員のアポイントにより5人の後援議員との面会が実現。各議員からも各項目について積極的な質問があり、関心の高さが伺えました。



（赤澤亮正衆議院議員 ※大臣就任により不在）



（石破 茂前内閣総理大臣／衆議院議員会館）



（出川桃子議員／参議院議員会館）



（小林正二郎議員／参議院議員会館）



（森本真治議員／参議院議員会館）



（石橋林太郎議員／衆議院議員会館）

地区税政連の うごき

広島県

第四十九回広島県税理士政治連盟
定期大会

令和七年九月四日（木）、リー
ガロイヤルホテル広島において第
四十九回定期大会を開催した。定
期大会は、構成員八十八名のうち
本人出席六十二名、委任状出席
二十六名、合計出席総数八十八名
となり有効に成立した。

議案は以下のとおり。

第一号議案 令和六年度運動経過
並びに組織活動報告承認の件
第二号議案 令和六年度収支報告
承認の件
第三号議案 令和七年度運動方針



（案）承認の件

第四号議案 令和七年度収支予算

（案）承認の件

第五号議案 役員の任期満了に伴
う改選の件

第六号議案 大会決議（案）承認
の件

全て承認可決された。

小林史明後援会が中国地方を代
表して、全国後援会活動活性化会
議に参加した旨の報告等があった。
また、今大会は役員の改選があり、
占部圭祐会長（府中支部）が新会
長に選出され、今後への抱負を熱
く語られ盛会の内に閉会した。

幹事長 楠部 誠

山口県

第五十一回山口県税理士政治連盟
定期大会

令和七年八月十八日（月）、山
口グランドホテルにおいて、第
五十一回定期大会が開催されまし
た。

定期大会は、二十七名の出席
（うち委任状出席五名）があり、
柳井幹事長による開会宣言の後、
藤中会長が挨拶し、定足数の報告
の後に規約第十八条により藤中会
長が議長に選任され議事に入りま
した。

議案は次のとおりです。

第一号議案 令和六年度運動経過
並びに組織活動報告承認の件
第二号議案 令和六年度収支決算
承認の件
第三号議案 令和七年度運動方針
（案）承認の件
第四号議案 令和七年度収支予算
（案）承認の件
第五号議案 任期満了に伴う役員
改選の件
全ての議案が承認可決され、そ
の後、藤中会長より山口県内にあ



る六つの税理士による国会議員等
後援会について、またご臨席され
た中国税理士政治連盟井上博夫会
長、山中庸祐幹事長より中国税理
士政治連盟の活動状況について、
報告がありました。さらに本年度
は村岡嗣政山口県知事にもご臨席



賜り、「山口県の更なる成長と持続可能な社会づくりに向けて」という演題で講演をいただきました。その後、県知事と会員の間で昼食をとりながら山口県政について様々な意見交換がなされ、本年度の定期大会は盛会の内に終了しました。

幹事長 柳井 卓正

岡山県

第五十七回岡山県税理士政治連盟定期大会

令和七年九月五日（金）、ラヴィール岡山にて第五十七回定期大会が開催されました。定期大会は四十六名の出席（うち委任状出席十名）があり、有効に成立しました。

定期大会の開会に先立ち姫井会長が挨拶し、税理士による平沼正二郎後援会の設立等の報告があり、その後、竹好副会長が議長に選任され議事に入りました。

議案は次のとおりです。

- 第一号議案 令和六年度運動経過並びに組織活動報告承認の件
- 第二号議案 令和六年度収支計算承認の件
- 第三号議案 規約の一部改正の件
- 第四号議案 役員選任の件
- 第五号議案 令和七年度運動方針（案）承認の件
- 第六号議案 令和七年度収支予算（案）承認の件
- 第七号議案 大会決議（案）承認の件

全ての議案が承認可決されました。

ご臨席をいただいた中国税理士政治連盟井上博夫会長からご祝辞をいただき、日税政の動向、税制改正に関する建議、後援会活動の重要性等につきご説明をいただきました。

閉会にあたり秋田副会長が挨拶し、税政連活動に対する益々の協力、会員数増強についての協力依頼があり、本年度の定期大会は盛会のうちに終了しました。

幹事長 中原 教

鳥取県

令和六年度鳥取県税理士政治連盟定期大会

令和七年九月五日（金）、ホテルセントパレス倉吉に於いて、令和六年度鳥取県税理士政治連盟定期大会が開催されました。構成員三十一名のうち、本人出席二十七名となり、定期大会は有効に成立しました。

議案は以下のとおりです。

- 第一号議案 令和六年度運動経過並びに組織活動報告承認の件
 - 第二号議案 令和六年度収支決算承認の件（監査報告）
 - 第三号議案 令和七年度運動方針（案）承認の件
 - 第四号議案 令和七年度収支予算（案）承認の件
 - 第五号議案 役員の任期満了による改選の件
 - 第六号議案 大会決議（案）承認の件
- 全ての議案が承認可決され、その後、来賓としてご臨席いただきました。





令和七年度島根県税理士政治連盟 定期大会

令和七年八月二十一日（木）、ホテル武志山荘に於いて、令和七年度島根県税理士政治連盟定期大会が開催されました。構成員二十九名のうち、本人出席二十七名、委任状出席二名、合計出席者総数二十九名となり、定期大会は有効に成立しました。また、中国税理士政治連盟から井上会長を来賓としてお迎えし大会に花を添えていただくこととなりました。

多久和総務会長による開会宣言があり、安原会長の挨拶において

た中国税理士政治連盟安原副会長よりご祝辞を賜り、本年度の定期総会は盛会のうちに終了しました。

定期大会終了後は、出席者全員での懇親会を開催し、散会となりました。

幹事長 森 耕生



は、令和七年七月に行なわれた参議院議員通常選挙に関して、鳥取・島根合同選挙区においては本連盟が推薦した出川桃子氏が圧倒的得票数で当選されたこと等の報告がありました。その後、近重勉会員が議長に選任され議案審議に入りました。議案は次のとおりです。

第一号議案 令和六年度運動経過報告及び決算承認の件

第二号議案 令和七年度運動方針及び収支予算案承認の件

第三号議案 役員の任期満了に伴

う改選の件

第四号議案 その他

全ての議案が全会一致により承認可決され、当連盟の会長に再任された安原会長が就任の抱負を述べられました。また、中国税理士政治連盟井上会長よりご祝辞を賜り、日税政の動向、税制改正に関する建議・要望、後援会活動の重要性などについて詳しく説明していただき、出席者にはとても有意義な機会となりました。

定期大会終了後には出席者全員で和やかな昼食会になり散会しました。

幹事長 糸賀 巧



税理士による後援会だより

後援会の底力

齊藤鉄夫後援会

去る令和七年十月二十五日（土）、流川八雲にて第三十一回税理士による齊藤鉄夫後援会総会をやつとの思いで開催致しました。

昨年齊藤先生は多忙を極め、総会開催日程の調整がつかず後援会発足以来はじめて開催を断念した経緯があり、元来なら三十二回目となる総会が三十一回目となりました。それでも中国税理士政治連盟の中では最も歴史ある後援会です。

総会には中国税理士政治連盟の井上会長をはじめ多くのご来賓の出席をいただき、事業報告、収支報告、役員改選を滞りなく終了しました。その後、齊藤先生の国政報告となり、公明党が自民党との

連立を解消し野党となった時期での代表の話は、出席された皆さん興味深々のようでした。

内容につきましては当日の出席者の特典とすることでご了承下さい。そして広島三区での選挙となれば齊藤先生にとって非常に厳しいものになると予測しております。



また来年開催予定の総会では自民党の国会議員の後援会宛ご案内をすべきか否か迷ってしまいそうです。

とは言えこんな時こそ後援会の底力を発揮したいものです。

後援会長 大西 龍夫

税理士による 佐藤公治後援会 活動報告書

佐藤公治後援会

令和七年六月十四日（土）に尾道国際ホテルで総会及び佐藤先生の活動報告を実施しました。その後、会食をしながらの意見交換会を行いました。総会実施当時は政局の流れが慌ただしく、今後の展望が不透明な時期でもあったため会員からも積極的な意見が多数出されました。佐藤先生は多くの意見に真摯に返答され、国民の為に何が必要なのかを我々にお応えいただきました。その中で佐藤先生の行動の根幹にあるのは「物事の本質」であることを私自身改

めて認識することができました。先行きが不透明な状況である時こそ、「物事の本質」を見極めて行動することが重要であることを佐藤先生から教えていただきました。与野党という垣根を越えて、国全体のことを考えて活動されている佐藤先生に敬意の念を抱かずにはいられませんでした。我々税理士が日々の業務で感じている「声」を国会議員の先生に届けることのできる後援会の素晴らしさを実感するとともに、幹事長として後援会をお支え出来ればと強く思いました。

幹事長 藤井 稔久



税理士による後援会だより

ルールは
変えられる、
道は拓ける

小林史明後援会

令和七年四月二十六日（土）、
福山ニューキャッスルホテルにお
いて、税理士による小林史明後援
会の第十二回の定期総会が開催さ
れました。

来賓として、中税政より井上会
長、県税政より峯松会長をお迎え
し、祝辞を頂戴いたしました。

国政報告会では代議士から、資
産運用立国の実現に向けた施策で
あるNISAの拡充・恒久化を中
心に「貯蓄から投資へ」の流れを
確かなものにし、魅力ある日本市
場にしていきたいとお話をいた
だきました。

その後は、事前に会員からいた
だいた十三件の質問のうち役員会
で五件に絞って、事前質問の時間
を設けました。

流行り？の減税についての質問
には、基本的には賛成だが、物価
上昇に気を付けながら進めなけれ
ばならないなどの回答を、自ら作

成された図を投影しながら論理的
に説明されました。

また非上場株式の評価額の算出
方法や、M & Aにおける、のれん
の非償却化に向けた会計基準の見
直しなどに取り組んでいきたいと
語られました。

そして、現在の税法などで規定
されている金額基準のうち何十年
も変わっていない規定（従業員へ
の食事支給に係る所得税非課税な
ど）を教えてくださいと後援会に
宿題をいただきました。

その後の懇親会でも積極的に各
テーブルを回り、耳を傾けている
代議士の姿を見てあらためて、お
支えしていきたいという思いを強
くしました。

いつも代議士が仰る「ルール
は変えられる、道は拓ける」とい
う言葉を我々も信じ、会員の皆様
と、税理士会が掲げる税制改正の
実現のために行動していきたいと
思いました。

幹事長 占部 圭祐



税理士によるあいさわ
一郎後援会の活動状況

あいさわ 一郎後援会

令和七年十月二十七日（月）、
岡山プラザホテルにおいて総会を
開催いたしました。

当初九月開催の予定でしたが、
総裁選前倒しの関係で議員の都合
がつかず、延期を経て逢沢議員ご
臨席のもと開催することができま
した。

当日は来賓として、姫井県税政
会長をお迎えすることができまし
た。滞りなく総会が終了したの
ち、逢沢議員に令和八年度の要望
書をお渡しし、中原岡税政幹事長
より重点項目の説明をしていただ
き、その重点項目への回答を踏ま
え、逢沢議員より国政報告をして
いただきました。

新しい総理大臣が誕生し、社会
情勢が刻々と変化する中、私たち
税理士が国政に対してどんなアプ
ローチをするべきか、改めて考え
る機会となりました。

国政報告会後の懇親会では、東

京まで戻る新幹線の時間を気にさ
れながらも、各テーブルを回っ
て、いろいろなお話をしてくださ
り、逢沢議員と直接お話ができた
ことは参加者にとって貴重な機会
になったと思います。

幹事長 五藤 亜紀

まだまだこれから

石破 茂後援会

税理士による石破茂後援会は、
残念ながら昨年続き今年度も開
催されていません。その代わりと
言う訳ではありませんが、石破総
理が誕生した一昨年の十二月
二十六日（木）、日税連 太田会長、
日税政 東会長、中税会 田中会長、
中税政 井上会長他数名で、首相官
邸を表敬訪問する機会があり、貴
重な体験をさせていただく事が出
来ました。

石破前首相は、二〇二五年十月
二十一日退任されました。短命に
終わった大きな理由は、党内基盤



が弱いと言われた中、思い切った政策運営が打てず安全運転に走ったこと。結局何がしたいのかが、国民に伝わらなかったことが大きな要因ではないでしょうか。首相には「自ら掲げた政策を周囲の反対を押し切っても断行しよう」という気概がもつと前面に出ている、また違った展開になったのではないかと残念な気持ちで一杯です。

石破先生は、自身の政治的立場や経験を活かし、今後とも国民のために尽力して行くと述べられています。私たち税理士による石破

茂後援会は、これまで以上にしっかりと応援をしていきたいと思えます。

後援会長 葉狩 弘一

**国難突破
「日米関税交渉」
合意の立役者！
赤沢りょうせい後援会**

赤澤議員におかれましては、二〇〇五年の初当選以来、確定申告期の無料相談会場に毎年来訪され、相談担当者とは景気動向や申告状況等について熱心に意見交換を行うなど税理士の職務の重要性についてしっかりと理解をいただいています。

税制改正要望については毎年税理士による赤沢りょうせい後援会の代表者複数名で面談し、活発な意見交換を行っています。赤澤議員は国土強靱化、防災、地方創生等多岐にわたる政策通として知られ、またMBA資格を持つ経済通としても知られています。

内閣府副大臣、財務副大臣、党



プ大統領はじめベッセント財務長官などとも信頼関係を構築し、日米関税交渉の最終合意に至る大きな成果を上げられました。

高市内閣でも経済産業大臣として入閣され、産業競争力担当大臣、内閣府特命担当大臣など重要な経済閣僚の職務を担っておられます。

地元へ帰郷される機会が少なくなっていることは残念ですが、後援会一同益々のご健勝とご活躍を願っています。

後援会長 松本 正福

国土交通部長、衆議院環境委員長、党政調会長代理、党税制調査会幹事などの要職を歴任され、令和六年九月には石破内閣の経済再生担当大臣として入閣。内閣府特命担当大臣、防災庁設置準備担当と幅広い重要役職を担当されました。

今年四月にトランプ大統領が「相互関税」の導入を発表、日米関税交渉がスタートしました。ご承知の通り赤澤大臣は日本を代表して粘り強く交渉にあたられ、超ハードスケジュールの中、トラン

**税理士による
平沼正二郎後援会
設立**

平沼正二郎後援会

令和七年六月二十七日（金）、津山鶴山ホテルにおいて「税理士による平沼正二郎後援会」（自民・比例中国）の設立総会が開催された。

当日は来賓として、井上博夫中税政会長、山中庸祐中税政幹事

税理士による後援会だより

長、姫井繁彦岡税政会長、中原教岡税政幹事長の出席があり、総勢二十五名で開催された。

総会は香山泰良会員の司会のもと、設立発起人代表鍋島祐介会員のあいさつの後、議事に入った。

すべての議案が原案どおり可決承認され、後援会長に鍋島会員、後援会副会長に井上浩志会員及び森脇光博会員、後援会幹事長に香山会員及び一名の会計責任者と一名の会計幹事が選任された。

来賓の井上会長、姫井会長からの祝辞に続き、平沼議員から後援会設立の謝辞、現在の活動報告、そして税制について「税制改正に関する建議・要望を基にさらに勉強を続けたい」との抱負が述べられた。

香山会員の閉会の言葉の後、懇親会が開催され、議員が会員一人一人と意見を交わし、和やかなうちに総会は終了した。

八月二日（土）には、地元行事視察のため帰省した平沼議員に対して、後援会事務所にて、鍋島後援会会長が「税制改正に関する建議・要望」を約一時間にわたり詳細に説明を行った。

平沼議員には、九月開催の日税政大会懇親会、中税政大会及び懇親会に御臨席いただき、それぞれ後援会長が同行した。

後援会長 香山 泰良



税理士による 藤井一博後援会 活動報告

藤井一博後援会

後援会を設立して二年目となるが、令和七年二月八日（土）は自民党鳥取県選出自民党議員との新春のつどい、五月十四日は東京で



日税政後援会活性化会議、五月三十一日（土）は税理士による藤井一博後援会総会、六月八日（日）は北栄町青色申告会総会記念講演、八月十八日（月）は陳情活動・建議書交付、九月十三日（土）は中税政定期大会、九月二十五日（木）は東京で日税政定期大会、十二月二十日（土）は先生による中央情勢報告会や懇親会を通じ握手を交わす機会が多かった。

そのたびに、先生の好感の持てる人柄に触れることができ改めて今後のご活躍に期待するとともに、会員一丸となって応援していきたいと思った。

後援会長 音田 勝正

第九回定期総会開催

伊木たかし後援会

令和七年八月二十五日（月）、第九回「税理士による伊木たかし後援会」の定期総会が、米子ワシン



トンホテルプラザにて、会員二十六名参加のもと開催されました。例年通り、中村剛士後援会長挨拶の後、播間光広幹事長より活動報告及び収支報告、活動計画案及び収支予算案、役員改選の説明があり、原案どおり承認可決されました。

議事終了の後、伊木市長より、市政報告をしていただきました。伊木市長の掲げる米子市のキャッチフレーズ「住んで楽しいまちづくり」の取り組みについてお話されました。

同じ税理士である伊木市長を、これからもしっかりと応援していきたいと思っています。

幹事長 播間 光広

— 後援会活動に関する記事を募集しています —

広報委員会では、機関誌「中国税政連」を企画・編集しており、本連盟の活動状況や国会議員のコメントを掲載して、5月、11月、1月の年3回、会員の皆様にお届けしています。

また、昨年6月にはホームページを制作し、税政連活動の基盤である後援会の活動状況や税制改正要望書など陳情活動に必要なツールを掲載しています。

後援会の設立や定期総会の開催、議員事務所への訪問など、様々な後援会活動がありますが、原稿とお写真をいただければその都度HPや機関誌に掲載いたします。

後援会活動のPRは税政連活動の活性化にもつながります。

皆様からの原稿をお待ちしています。

中国税政連ホームページ ➡



新設後援会のご紹介

税理士による

西田ひでのり後援会を発足いたしました

令和七年十二月十三日（土）、
リーガロイヤルホテル広島にて、
税理士による西田ひでのり後援会
設立総会を開催いたしました。中

国税理士政治連盟会長井上博夫様
をはじめ、多数の来賓の方々のご
出席も賜り、総勢四十名超での船
出となりました。

西田先生は、本年七月の過酷な
参議院選を勝ち抜かれ、四十四歳
という若さで参議院議員となられ
ました。県東部の尾道市や県西部
の広島市内の小学校に通われた経
験もあり、まさに広島県の代表であ
る議員として相応しい逸材です。
早稲田大学卒業後は、経産省にて
国内外問わず経済の分析を担う部
署に在籍され、我々税理士の最も

重要な関与先である中小企業に対
する想いも共有いただけるものと
期待しております。

会の冒頭では、当後援会の楠部
会長より、先生への期待と今後
我々が先生を盛り立てていく所存
が述べられ、その後の懇親会にお
いても、西田先生は積極的に参加
税理士と会話を交わされ、税制を
軸とした中小企業への支援に関し
て、国と我々を繋いでいただける
架け橋として活躍していただける
と確信すると共に、当後援会とし
ても先生を巻き込んで様々なイベ
ントを開催していきたいと強く思
う一日となりました。

幹事長 麻生 香雄



税理士による国会議員等後援会一覧

令和7年12月16日現在
(順不同・敬称略)

■国会議員 (※「選挙区等」は前回選挙における出馬選挙区を示す。)

後援会名	所属政党	選挙区等	事務所			後援会長	幹事長
			〒	住所	TEL		
税理士による 岸田文雄後援会	自民	広島1区	730-0003	広島市中区白島九軒町1-14	082-227-3052	山中 伸介	楠部 誠
税理士による 平口 洋後援会	自民	広島2区	730-0051	広島市中区大手町3丁目3-6-202	082-245-1928	原田 啓吾	加賀田佳男
税理士による 斉藤鉄夫後援会	公明	広島3区	732-0811	広島市南区段原2丁目4-16	082-262-1024	大西 龍夫	西山 健三
税理士による 寺田 稔後援会	自民	広島4区	737-0143	呉市広白石1丁目1-6	0823-74-2177	山田 毅美	沖本 恭治
税理士による 佐藤公治後援会	立憲	広島5区	722-0026	尾道市栗原西一丁目9-25	0848-25-4646	瀬尾 暁史	藤井 稔久
税理士による 小林史明後援会	自民	広島6区	726-0013	府中市高木町449-4	0847-45-5702	内田 裕之	占部 圭祐
税理士による 高村正大後援会	自民	山口1区	745-0807	宇部市寿町3丁目5-13	0836-31-1411	金重 泰夫	原田 鉄也
税理士による 岸のぶちよ後援会	自民	山口2区	740-0017	岩国市今津町2丁目14-15	0827-24-4030	柳井 卓正	山本 忠生
税理士による 林 芳正後援会	自民	山口3区	750-0081	下関市彦島角倉町3丁目16-12	083-266-4009	中尾 友昭	藤上 博之
税理士による あいさわ一郎後援会	自民	岡山1区	700-0822	岡山市北区表町一丁目10-32	086-223-6261	田中 一宏	五藤 亜紀
税理士による 山下たかし後援会	自民	岡山2区	704-8193	岡山市東区金岡西町801-1	086-942-0226	馬場 輝	中川 健一
税理士による 加藤勝信後援会	自民	岡山3区	714-0081	笠岡市笠岡5106	0865-62-2613	江原 和之	岡本 章
税理士による 石破 茂後援会	自民	鳥取1区	680-0843	鳥取市南吉方2丁目24	0857-30-3001	葉狩 弘一	録澤 哲雄
税理士による 赤沢ようせい後援会	自民	鳥取2区	683-0052	米子市博労町4丁目356 山本会計ビル3F	0859-32-4795	松本 正福	中村 剛士
税理士による 高見康裕後援会	自民	島根2区	691-0001	出雲市平田町983 大島屋ビル3F	0853-31-7450	小汀 泰之	糸賀 巧
税理士による 石橋林太郎後援会	自民	比例中国	731-0103	広島市安佐南区緑井2丁目14-5	082-876-2550	上原 博行	荒谷 栄樹
税理士による 平沼正二郎後援会	自民	比例中国	708-0064	津山市堺町13	0868-24-1231	鍋島 祐介	香山 泰良
税理士による 宮沢洋一後援会	自民	参議院・広島	720-0817	福山市古野上町5-1	084-926-2181	高橋 正倫	羽原 伸悟
税理士による 森本真治後援会	立憲	参議院・広島	732-0821	広島市南区大須賀町17-5-210	082-263-3534	親谷 順子	黒住 茂雄
税理士による 西田ひでのり後援会	自民	参議院・広島	732-0052	広島市東区光町二丁目14-34	082-258-1960	楠部 誠	麻生 香雄
税理士による 江島 潔後援会	自民	参議院・山口	742-0417	岩国市周東町下久原411-4	0827-84-3694	藤中 秀幸	柳井 卓正
税理士による 北村経夫後援会	自民	参議院・山口	742-0417	岩国市周東町下久原411-4	0827-84-3694	藤中 秀幸	小泉 尚志
税理士による 青木一彦後援会	自民	参議院・鳥取 島根	693-0014	出雲市武志町1017	0853-21-4539	細木 貞彦	安原 満
税理士による 片山さつき後援会	自民	参議院比例	735-0012	安芸郡府中町八幡1丁目4-28	082-284-5714	田村 好孝	椎野 年雅
税理士による まいたち昇治後援会	自民	参議院比例	683-0052	米子市博労町4丁目356 山本会計ビル3F	0859-32-4795	鶴田 和彦	山本 博敏
税理士による 藤井一博後援会	自民	参議院比例	689-2105	東伯郡北栄町下神754	0858-36-3001	音田 勝正	齋藤 邦康

■非現職

税理士による 橋本 岳後援会	自民	岡山4区	710-0824	倉敷市白楽町107-1	086-422-1501	妹尾 盛司	大内 和明
-------------------	----	------	----------	-------------	--------------	-------	-------

■地方公共団体

税理士による ゆざき英彦後援会	無所属	広島県知事	731-0101	広島市安佐南区八木2丁目12-34 税理士法人上原会計内	082-873-3731	川本 泰清	上原 博行
税理士による 村岡嗣政後援会	無所属	山口県知事	740-0017	岩国市今津町2丁目14-15	0827-24-4030	藤中 秀幸	柳井 卓正
税理士による 松井一實後援会	無所属	広島市長	730-0002	広島市中区白島中町9-13	082-227-8882	大場 史郎	大谷 博昭
税理士による 伊木たかし後援会	無所属	米子市長	683-0052	米子市博労町4丁目356 山本会計ビル3F	0859-32-4795	中村 剛士	播磨 光広

ベネフィット・ワンの福利厚生サービス

ベネフィット・ステーション

3,000円分の

ご成約 1 件につき

QUOカードプレゼント！！

・加入事務所(税理士事務所・税理士法人)1件につき、3000円分のクオカードを進呈します。
 ・顧問先が加入された場合、紹介いただいた税理士の方に成約1件につき3000円分のクオカードを進呈します。
 ※加入者数にかかわらず1件につき3000円分のクオカードを進呈します。

「ベネフィット・ステーション」とは、全国の宿泊施設やレジャー、スポーツクラブ、育児・介護支援、ショッピングなどを会員優待価格でご利用いただける福利厚生サービスです。本サービスは組合員の皆様だけでなく、関与先様にもご利用いただけますので、ぜひご案内の上、ご活用ください。

☆入会金無料☆

組合員 特別価格！	Netflix+ベネポ でおトクに！	まずはNetflixを おトクに！	オールインワンで おトクに！	福利厚生の 利用率の向上！	利用促進	まずは基本から！
	Netflix得々 プラン	Netflix プラン	学トク プラン	得々 プラン	スタンダード (A+)	スタンダード プラン (A)
月額料金/名 (税別)	1,750円 1,700円	1,250円 1,200円	1,200円 1,080円	1,000円	850円 830円	400円 350円
福利厚生パッケージ ベネフィット・ステーション	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
健康支援 QOLISM	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
教育・研修 BeneAcademy	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
利用促進支援 (5000ベネポ付)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
NETFLIX 広告付き スタンダードプラン	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

サービス数は**140**万以上！！
いつでも、どこでも、何度でも！



エンタメ



トラベル



ショッピング

【申込・お問合せ先】

第一生命保険株式会社

広域法人営業部

担当: 酒井 修

Mail: osamu@daiichilife.com

Tel: 070-4921-4134

※後日、担当者からご連絡いたします。

【奨励策(QUOカード進呈)に関するお問い合わせ先】

中国税理士協同組合事務局

Tel: 082-246-0088

中国税理士協同組合

relay × 中国税理士協同組合

3年連続
商談率・成約率

No.1

2020/2021/2022 年度

事業者の想いが伝わる 後継者探し

年間約50,000社が廃業する「大廃業時代」。
顧問先の予期しない廃業が増えています。
事業承継は、顧問先を存続させる有効な手段です。
relayと共に、地域の事業承継を支援しませんか？



安心安全にこだわった天然酵母のばん屋さん。ノウハクや備材
類を引き継ぐお仲間募集！

☞こちらの意味は、後述の通りです。



“中国电力装机容量以平均15%的速度增长，电力行业在中国正以惊人的速度发展。”2004年12月16日，在俄罗斯圣彼得堡举行的“2004年俄罗斯国际能源论坛”上，中国电力企业集团公司董事长、党组书记马永生表示，中国电力行业正以平均15%的速度增长，电力行业在中国正以惊人的速度发展。

「事業承継マッチングプラットフォーム relay(リレイ)」は、事業を譲りたい事業主と、事業を譲り受けたい候補者をマッチングさせるサービスです。売り手の情報をオープン(公開)にしているのが特徴です。

手数料

事業主側は手数料0円で顧問先にも提案しやすい!

後継者不在の 事業主



relay掲載

1

2

税協
組合員さま



案件紹介・情報共有

3

4

紹介案件の掲載完了で
中国税理士協同組合から
QUOカード 5,000円分
をプレゼント!

relay
リレイ

お問い合わせ
ご相談はこちら

☎ 0120-417-007
✉ info@light-right.jp



代表取締役
齋藤 隆太
saito ryuta

relay
リレイ

事業承継マッチングプラットフォーム
経済産業省(中小企業庁)M&A支援登録機関

リレイ 事業承継

検索



国民年金基金の新規加入者をご紹介します ～ 加入希望者紹介制度のご案内 ～

中国税理士協同組合が所属する日本税理士協同組合連合会は、全国国民年金基金と「加入希望者紹介契約」を締結しています。

組合員の方で国民年金基金をご紹介いただける場合は、裏面の「**国民年金基金加入希望者紹介票**」にご記入のうえ日本税理士協同組合連合会までFAXをお送りください。

組合員様をはじめ、ご家族、職員の方、お取引先、お知り合いの方など、**自営業者、フリーランスの方をご紹介します！**

裏面「紹介票」に、氏名、住所、生年月日、連絡先等を記入してください。

日本税理士協同組合連合会へFAXしてください。

「紹介票」は全国国民年金基金担当支部へ回付されます。

全国国民年金基金担当支部から加入希望者の方へ連絡し、国民年金基金の説明をします。

成約となった場合は、紹介者（組合員様）に中国税理士協同組合から**5,000円のクオカード**が進呈されます。

人生100年時代の“プラス年金” **国民年金基金**

➤ 国民年金基金とは

- ・国民年金に上乗せする公的な年金制度です。

➤ 加入できる方

- ・20歳以上60歳未満の国民年金第1号被保険者の方
- ・60歳以上65歳未満の方や海外居住者で国民年金に任意加入している方

➤ メリット

◎一生涯お受け取り

- ・65歳から受け取る**終身年金が基本**のため、長い老後の生活に備えることができます。

長期化する老後の備えに！ ※厚生労働省 簡易生命表（令和4年）
65歳の平均余命は男性84.4歳・女性89.3歳

◎税制上の優遇（公的な年金だから、税制面で有利）

- ・掛金は**全額社会保険料控除**、税金が軽減されます。
（社会保険料控除なのでご家族分の掛金も控除可能）
- ・受け取る年金は**公的年金等控除**の対象となります。
- ・遺族一時金は全額非課税です。

例えば
課税所得金額500万円
基金掛金月額23,580円の場合
 $23,580円 \times 12月 \times 0.3042$
約8.6万円の軽減になります。

お問い合わせ先

全国国民年金基金 ☎0120-65-4192

平日9:00～17:00

※フリーダイヤルは発信元の都道府県を所管する支部につながります。

2024.04

共同購買事業部からのご案内

2023年4月1日書籍販売サイト開設

2023年8月より購入開始

税務に関する 良書に出会える



中国税理士協同組合書籍販売サイト4つのメリット

MERIT 01
24時間いつでも
注文可能

MERIT 02
全国一律
送料無料

MERIT 03
組合員価格で
最大20%引き

MERIT 04
書籍購入で
ポイント還元あり

税理士業務に役立つ書籍探しにぜひご活用ください。



新規会員登録方法の流れ

POINT
01



中国税理士協同組合 書籍販売サイト

ネットで検索

QRコードの読み込み、またはインターネットで「中国税理士協同組合書籍販売サイト」を検索します。

POINT
02



新規会員登録

サイトが表示されたら、サイト内の右上にある「新規会員登録」の文字をクリックします。

POINT
03



登録完了

登録画面の必要項目を入力してください。入力が完了したら「送信する」をクリックして完了です。登録完了メールが届きます。

2023年8月より購入開始 書籍購入の流れ

POINT
01



商品の検索

購入したい商品をクリックし、商品詳細ページで数量を選択し、「カートへ入れる」をクリックします。

POINT
02



購入手続き

購入内容を確認し、配送・支払い方法を選択します。

POINT
03



購入完了

内容確認ページでポイント利用などの選択をして、「上記内容で注文する」をクリックして完了です。

●注意事項

- ※本サイトのご利用対象者は中国税理士協同組合の組合員及び賛助会員の方のみとなります。
- ※お支払いは郵便振込、または中国税理士会会費等振替口座からの口座振替のみとなります。
- ※一度の注文分をまとめて送付します。出版社からの商品納品後の発送となりますのでお届けに日数がかかります。
- ※各出版社が選定した書籍が掲載されています。割引対象・ポイント対象となるのはサイト内に掲載された書籍のみです。
- ※一般の組合員・賛助会員及びサポートメンバーは10%割引、ゴールドサポートメンバーは通年20%割引です。
- ※書籍20%割引キャンペーン時には本サイトでも中税協書店と同様のキャンペーン価格が適用されます。
- ※詳しくは本サイト内ご利用ガイドやよくあるご質問をご覧ください。
- ※予告なくサービス内容等が変更となる場合があります。ご了承ください。

中国税理士協同組合

初級者向け

第49期税理士事務所 職員セミナー

DVD販売のご案内

今年から新たに「年末調整講座」と
「所得税・確定申告講座」も始まりました！
ぜひご活用ください♪

申 込 書

申込先

中国税理士協同組合 2F 図書販売コーナー 〒730-0036 広島市中区袋町4-15
FAX(082)245-8377 TEL(082)246-0088

この用紙にご記入の上、FAXしていただくか、お電話でもご注文いただけます。

会計事務所 の仕事 (約3時間)	・ DVD のみ	(1,650 円 税込)	送料込	(注文数:)
	・ DVD & テキスト	(3,300 円 税込)	送料込	(注文数:)
※発送は11月末頃の予定です。				
法人税 消費税 2枚組 (約3時間×2)	・ DVD のみ	(1,650 円 税込)	送料込	(注文数:)
	・ DVD & テキスト	(4,620 円 税込)	送料込	(注文数:)
※発送は11月末頃の予定です。				
年末調整 (約3時間)	・ DVD のみ	(1,650 円 税込)	送料込	(注文数:)
	・ DVD & テキスト	(2,200 円 税込)	送料込	(注文数:)
※発送は11月末頃の予定です。				
所得税・ 確定申告 (約3時間)	・ DVD のみ	(1,650 円 税込)	送料込	(注文数:)
	・ DVD & テキスト	(2,200 円 税込)	送料込	(注文数:)
※発送は11月末頃の予定です。				
組合員名			税 理 士 登録番号	No.
送 付 先 住 所	〒 -		支 部	
T E L	()	-	支払方法	口座振替 郵便振込

中国税理士政治連盟の皆様へ

いつの時代も変わらない 助け合いの輪を

日本税理士共済会は

昭和 28 年に西日本を襲った大水害から

仲間を助けるべく立ち上がった

当時の税理士によって創立されました。

その「助け合いの精神」は現代にも脈々と受け継がれています。

弊会独自の「災害見舞金」制度と「会務従事者見舞金支援」制度は、

弊会ご案内の各制度にご加入の皆様は、

ご負担いただいている制度運営費によって支えられ、

近年の災害時にも役立てられています。

税理士の、税理士による、
税理士のための相互扶助団体、
それが「日本税理士共済会」です。

下記制度へのご加入を賜りますよう、
心よりお願い申し上げます。

日本税理士共済会 理事長

須藤 寿（北海道税理士会 会長）



税理士
団体保障

団体介護保障

個人年金

にちぜいきょうさい
日本税理士共済会

〒141-0032 東京都品川区大崎1丁目11番8号 日本税理士会館 5F

電話 03-5740-0321 FAX 03-5740-0323

e-mail jim@zeirishikyosai.com HP <http://www.zeirishikyosai.com>

日本税理士共済会は
公益財団法人日本税務研究センターが運営する
「日税研通信ゼミ」を支援しています

ウェブサイトは
こちら



編集後記

高市政権が成立してからはじめての年が明けた。

これまで大阪維新の会との連立により、紆余曲折はあったが、現在のところ世論は高い支持率を与えている。

昨年の予算委員会をテレビでみてみると、片山さつき財務大臣とともに齒切れのよい答弁でこれまでの首相・大臣とは一味ちがう印象が国民の支持を受けているようだ。

ただ外交に関しては台湾問題に端を発し、中国との関係悪化がきになるところである。

台湾問題については田中角栄時代の日中正常化交渉において、内政不干渉を約束しているわけであるが、総理個人の意見を公で述べることに危うさを感じる。

今年も皆さまが平和でありますように。

岡本 倫明

新年明けましておめでとうございませう。昨年は政治連盟広報委員会副委員長を拝命し、二度の編集会議で自分の中で新たな

発見と成長があった一年でした。本年も御指導御鞭撻の方よろしくお願いいたします。

この編集後記を書いている十二月中旬は税制改正大綱が発表されるのを今か今かと待ち望んでおります。発表がされると一通り読み、その時には分かったつもりになっているのですが、いざ施行されると頭の中が「？」一色になることも多々あります。

現在絶賛作業中の年末調整についても一年に一度のことなので最初に感覚を取り戻す作業から始まるのですが、今回は改正点があまりにも多くかつ複雑化しているため大混乱です。

税の三原則は「公平・中立・簡素」と習ったのですが、最近「簡素」の部分がおざなりになってきている改正が非常に多くなったと感じております。

今後は税の三原則に立ち返った税制改正を期待しています。税の専門家である以上、「複雑」な税制をきちんと理解して納税者であるお客様に「簡素」な説明ができるように日々精進して参りたいと思います。

荒谷 隆紘

新年明けましておめでとうございませう。旧年中は大変お世話になりました。本年も変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

さて、季節のご挨拶は手短に切り上げ、今回は年末調整の時期を振り返りたい。この編集後記を執筆しているのは十二月中旬、まさに年末調整の作業に取り掛かり始めた頃である。今年は、基礎控除や給与所得控除に関する大幅な見直し、特定親族特別控除の創設など、近年稀に見る大きな改正が重なり、まさに話題が尽きなかった。

政治と税務は常に密接な関係にあり、改正があるたびに、私たち税理士は新たな知識を習得し、実務に順応していくという課題に直面する。これは事実として大変な作業である。

しかしながら、多くの税理士の先輩方が政治連盟を通じて熱心に活動され、その結果、納税環境を改善するための多くの法律が実現していることも事実である。私も微力ながら、その活動に参加できることを大変誇りに思っている。この活動を通じ、改めて、納税者の皆様の信頼に

応えるべく、今年も一年、精一杯業務に邁進していこうと決意を新たにしたい。

望月 一成

高市早苗首相の「台湾有事発言」が、国内外に大きな影響を及ぼしています。中国政府は高いに反発をしており、日本への渡航制限や水産物輸入停止等で圧力をかける動きが見られます。

これに加えて、「自衛隊機へのレーダー照射問題」も外交的緊張をさらに高める一因となっており、さらには「パンダ外交」にまで影響を及ぼしているように感じます。

ただ、政治家としての外交手腕は一時的な状況変化だけで評価をしてはいけないのではと思っています。大きな成果を得るために強いリーダーシップを発揮していく、この日本にそんな政治家が多く出現していくことを素直に望んでいます。希望を与えてくれる政治家が多いれば、きっと我々の後援活動もより一層熱が入っていくものとなるでしょう。

光井 俊明